

BNP パリバ・グループ
2007 年度第 3 四半期決算報告書
**力強いビジネス・モデル:
すべてのコア事業で営業収益が増大**

- 営業収益 76 億 9000 万ユーロ
前年同期比 12.6%増
- 営業総利益 30 億 4700 万ユーロ
前年同期比 18.7%増

**厳格なリスク管理方針の効果:
当四半期業績への市場危機の影響は限定的**

- 営業収益への影響 1 億 8600 万ユーロ
 - リスク費用への影響 1 億 1500 万ユーロ
- } 3 億 100 万ユーロ

**収益性の高い成長戦略の継続:
業績の大幅上昇**

- 営業利益 25 億 8500 万ユーロ
前年同期比 12.2%増
- 純利益（グループ帰属分） 20 億 2700 万ユーロ
前年同期比 21.0%増

2007 年度 9 ヶ月間累計の決算

- 純利益（グループ帰属分） 68 億 1600 万ユーロ（22.0%増）
- コスト・インカム率 58.4%（1 ポイント改善）
- ROE（税引後、年率） 22.6%（1.4 ポイント改善）
- 1 株当たり利益（9 ヶ月間） 7.4 ユーロ（19%増）

2007 年 11 月 6 日、ミッシェル・ペブロー会長を議長とする BNP パリバ取締役会は、2007 年度第 3 四半期および 9 ヶ月間累計の決算を承認しました。

市場危機が当グループに及ぼした影響は限定的であり、業績は大幅に続伸

BNP パリバの 2007 年度第 3 四半期の好業績は、市場危機の影響を受けた事業への当グループのエクスポージャーが限定的であった事と、成長・国際化戦略の成功に起因します。

市場危機が BNP パリバに及ぼした影響は限定的

第 3 四半期において市場危機の営業収益への影響は、BNP パリバ・グループ全体では-1 億 8600 万ユーロでした。影響が限定的な金額に留まったのは、市場危機の対象である資産への当グループのエクスポージャーが低水準であった為です。LBO⁽¹⁾引受約定に関しては、9 月 30 日現在、総額 37 億ユーロであり、新しい市場状態を織り込む為に総額-1 億 9400 万ユーロの公正価額調整を計上しました。証券化ポートフォリオへの公正価額調整の金額は、-3600 万ユーロと非常に限定的なものでした。一方、自己の債務および資本に関する一時的な利益純額の 4400 万ユーロが、「その他の事業」に配分されています。

異常な日次ボラティリティが継続する環境において、資本市場業務は非常に好調な業績を示し、前年同期比 23.9%増の営業収益を上げました。こうした業績は、非常に持続的な顧客事業などによって達成されたものです。過去のボラティリティの急上昇により、資本市場業務のバリュー・アット・リスク (VaR) が大幅に上昇しました (2007 年度第 2 四半期の平均 VaR⁽²⁾ の 3900 万ユーロに対して 2007 年度第 3 四半期の平均 VaR は 6700 万ユーロでした)。こうした上昇にも関わらず、資本市場業務により一定の日に報告された損失のいずれも対応する日次 VaR を超えておらず、市場リスク・モデルおよび管理プロセスは、この期間中、かなり強固であったといえます。

リスク費用に関する限り、市場危機の影響は-1 億 1500 万ユーロでした。この金額の大部分に相当する-9700 万ユーロは、米国における住宅建築セクターに関するポートフォリオ基準での IFRS 一般引当金の繰入れに対応するものです。この引当金の金額は、コーポレートバンキング・投資銀行 (CIB) 事業部門およびバンクウエストのエクスポージャーに適用したストレステストを使用して算出しました。更に、一定のデフォルト・モーゲージ・オリジネーターを対象にする為に CIB の特別引当金に含まれている繰入れは、当該エクスポージャーの多くが担保付であったことから当四半期には-1800 万ユーロに留まりました。当グループは、担保比率を厳格に守る方針ゆえにヘッジ・ファンドに係る貸倒れは発生していません。CIB は、その他のポートフォリオについても、質の劣化は見当たらず、引当金の繰戻しが続いている状況です。米国のサブプライム・リスクへの当グループの直接的エクスポージャーはごくわずかであり、BNP パリバは全体として、そのコア事業のすべてに渡って適用した厳格なリスク管理方針の果実を享受しています。

但し、持続的な市場危機によって、資本市場業務におけるカウンターパーティー・リスクは大幅に増大しています。

最後に、市場危機が BNP パリバのリファイナンス費用に及ぼした影響は、極めて限定的でした。当グループは、スタンダード・アンド・プアーズから AA+という格付けを得ており、全期間中、流動性へのアクセスに高い競争力を有しています。

更に、当グループのリファイナンス・ニーズは、大幅には増大しませんでした。実際のところ、BNP パリバは、資産の増加をファイナンスする為にほとんど証券化に依存していません。しかも、そのコンデュイット (導管) 業務は小規模なものであり、BNP パリバがスポンサーになっているマルチ・セラー導管 6 本の合計で、2007 年 9 月 30 日現在の残高は 96 億ユーロと、主要銀行グループの中では最も少ない部類に属します。

1. プライベート・エクイティ・ファンドによるレバレッジド・アクイジションのファイナンス。

2. 99%の信頼性水準を使用して 1 日につき計算したものの。

成長・国際化戦略の成果

BNP パリバは、本年度第 3 四半期に前年同期比 12.6%増の 76 億 9000 万ユーロの営業収益を上げました。この成長は主に、すべてのコア事業の有機的成長によるものです。連結対象変更および為替レート変動の影響を除いたベース（比較可能ベース）では、コア事業の営業収益の伸びは 10.6%になりました。市場危機にも関わらず、コア事業の各々の営業収益が増大しました。

2007 年度 9 ヶ月間累計では、BNP パリバは営業収益の 77%を欧州で稼得し、そのうち 47%はフランス国内におけるものでした。最近の市場危機の悪影響を最も強く受けた北アメリカは、営業収益の 11%を占めるに留まっており、一方、アジアおよびエマージング・カントリーは、2007 年度 9 ヶ月間累計について当グループの営業収益の 12%に寄与しており、こうした地域は引き続き、当グループの全てのビジネス・ラインにとって大きな成長の原動力となっています。

営業費用の増加は、有機的成長への継続的投資と資本市場業務での満足できる費用フレキシビリティを反映したものです。コア事業の営業費用は、比較可能ベースで前年同期比 10.5%増となりました。CIB のコスト・インカム率は第 3 四半期に 59.1%であり、市場危機に関する価額調整の為 3.5 ポイント上昇しました。その他の全てのコア事業のコスト・インカム率は改善し、特に BNL では 4.9 ポイント低下しました。全てのコア事業については、2007 年第 3 四半期のコスト・インカム率は、当グループが営業効率の水準を維持した事から、比較可能ベースで前年同期比より 0.1 ポイント改善し、61.0%となりました。

営業総利益は、18.7%増の 30 億 4700 万ユーロとなりました（コア事業のみについての比較可能ベースでは、10.8%増の 28 億 8100 万ユーロ）。

引当金純繰入れは、前年同期比 75%増の 4 億 6200 万ユーロでした。増加額 1 億 9800 万ユーロには、上記の市場危機から生じた 1 億 1500 万ユーロが含まれています。リスク加重資産比での年率リスク費用は、前年同期の 24bp から当四半期は 37bp となりました。

当グループの税引前利益は、前年同期比 12.4%増の 27 億 2700 万ユーロになりました。このうち 2 億 1100 万ユーロの「その他の事業」からの税引前利益は、BNP パリバ・キャピタルの Bouygues Telecom への持分の処分からの当四半期の資本利得とイタリアでの退職金の会計処理の変更（TFR）ゆえの 7400 万ユーロの一時的な節約（BNL の事業再構築費用の控除として計上）により計上されたものです。比較可能ベースでは、コア事業の税引前利益は、5.8%増でした。

純利益（グループ帰属分）は、前年同期比 21.0%増の 20 億 2700 万ユーロでした。

2007 年度 9 ヶ月間累計については、純利益（グループ帰属分）は、68 億 1600 万ユーロ（22.0%増）でした。コスト・インカム率は、前年同期比 1 ポイント改善の 58.4%でした。株主資本利益率（ROE）は、年率換算で前年同期比 1.4 ポイント上昇の 22.6%でした。

本年度 9 ヶ月間累計の 1 株当たり利益は、6.2 ユーロから 7.4 ユーロ（19.0%増）となりました。

リスク加重資産の前年同期比大幅増（2006 年 9 月 30 日比で 15.1%増）を受けて、自己資本比率は、2007 年 9 月 30 日現在 10.5%と見積もられ、ティア 1 レシオは、7.3%と見積もられています。

リテール・バンキング: 強固な国際性と成長している組織

フランス国内のリテール・バンキング (FRB): セールス・マーケティングの牽引を確認

フランス国内のリテール・ネットワーク⁽³⁾は、当四半期に前年同期比 4.6%増の営業収益(14 億 6500 万ユーロ)を計上し、2007 年度の目標である 4%増のペースを維持しています。純利息収益は、利鞘の圧迫が持続している競争的な環境で、国際的環境の影響をそれほど受けることなく 0.5%増となりました。手数料収入は、多くの顧客が新しい市場環境に適切なリスク・リターン特性を提供する元本保証仕組商品などに乗り換えて当四半期の取引量が高水準になったことによる貯蓄型金融商品に係る手数料の伸び(18.1%増)に牽引されて、10.1%増となりました。

営業費用は、Banque Privée Anjou を除いて 3.2%増でした。リスク費用は、非常に低水準(2007 年度 9 ヶ月間累計においてリスク加重資産比で 15bp)で引き続き安定しています。

営業利益は、7.9%増の 4 億 2500 万ユーロとなりました。フランス国内のプライベート・バンキングからの純利益の 3 分の 1 を資産運用及び証券管理(AMS)事業に配分した後のフランス国内のリテール・バンキング事業の四半期税引前利益は、前年同期比 6.2%増の 3 億 9300 万ユーロとなりました。

フランス国内のリテール・ネットワークは引き続きセールス・マーケティングが強力な牽引力

- 個人顧客の要求払い・当座預金口座数は引き続き大幅増加しており、9 ヶ月間累計の増加口座数は、前年同期間の 136,000 口に対して 200,000 口となりました。これは、子供、学生、若い専門家という各年齢セグメントに合わせて若年層に的を絞った商品およびサービスとマーケティングが奏功したためです。

- プライベート・バンキング部門は、リテール支店およびコーポレート・ビジネス・センターが顧客照会を継続したことにより、フランス国内での主導的地位をさらに強固なものにしました。

- 法人取引部門は、ローンの大幅増と(現金管理サービスの拡大による)預金の大幅増に牽引されて成長を持続しました。クロス・セリングによる牽引も、販売機会の発見およびモニタリングの為に先進的な CRM ツールをビジネス・センター組織、及びリレーションシップ・マネジャーに提供したことが奏功して持続しました。

本年度 9 ヶ月間累計では、フランス国内のリテール・バンキングのコスト・インカム率は、65.8%⁽⁴⁾であり、フランス国内のプライベート・バンキングの純利益の 3 分の 1 を資産運用及び証券管理(AMS)事業に配分した後の税引前利益は、前年同期間比 4.8%増の 13 億 2200 万ユーロとなりました。税引前株主資本利益率(ROE)は、前年同期間比 1 ポイント低下の 30%でした。

3. フランス国内のプライベート・バンキング部門の 100%。IFRS 基準適用による PEL/CEL 引当金への影響および Banque Privée Anjou (旧デクシア (Dexia) のフランスにおけるプライベート・バンキング部門)を除きます。

4. フランス国内のプライベート・バンキング部門の 100%。IFRS 基準適用による PEL/CEL 引当金への影響を除きます。

BNL バンカ・コメルシアーレ (BNL bc) : 商品およびサービス・ラインナップの大幅変更を継続

BNL の統合は進展しており、価値創造の大きな潜在力が確認されています。

BNL 全体でみた場合、期待されるシナジーは早期に達成されつつあります。2007 年 9 月 30 日現在、(BNL バンカ・コメルシアーレの 7600 万ユーロを含めて) 1 億 6600 万ユーロのシナジーを計上しています(2007 年度通期の目標は 8100 万ユーロ)。こうした進展は、予定退職者数の増加などによるものです。法的な統合は、BNL グループを BNP パリバに吸収して、新しい BNL SpA を設立することにより 10 月 1 日に完了し、BNL SpA には、主にイタリアのリテール・バンキング事業が含まれることとなります。即ち、BNL の国際事業および多くの専門子会社が BNP パリバ・グループの対応する構造に吸収されます。イタリアにおいては、商品ラインナップの大幅変更と労働力の更新が継続中です。2007 年初頭より、500 人を超える新規雇用が行われています。

こうした営業収益および費用エナジーにより、**BNL バンカ・コメルシアーレの収益性は、引き続き高いペースで上昇しています。**四半期営業収益⁽⁵⁾は、5.5%増の 6 億 6800 万ユーロとなりました。営業費用は 2.1%減でした。営業利益は 38.3%増であり、税引前利益は 36.4%増の 1 億 4600 万ユーロとなりました。

商品およびサービス・ラインナップの大幅変更は、個人顧客、法人顧客並びに地方自治体向けの銀行商品およびサービスについて継続されています。モーゲージ・ローンなどに関してローン・オリジネーションに好調な要因があります(当四半期は前年同期比 18.5%増)。BNL bc のリテール・ネットワークの顧客に対する AMS の商品およびサービスの販売は、元本確保型投資商品の導入および信用保護保険ラインナップにより増大しています。法人顧客並びに地方自治体を対象にした新しいセールス・マーケティング組織が業務を展開しており、この分野の数量増が加速しています。

2007 年度 9 ヶ月間累計⁽⁶⁾については、BNL のコスト・インカム率は、4.4 ポイント改善して 65% になり、リスク費用のリスク加重資産に対する比率は、前年同期間の 65bp に対し当四半期は 62bp と安定しており、また、税引前 ROE は、6 ポイント上昇して 20% になりました。

国外のリテールおよび金融サービス (IRFS) 事業: 潜在成長力の高い国での事業開発の継続

IRFS の営業収益は、前年同期比 7.1%増の 20 億 1200 万ユーロに、営業費用は、同 6.6%増の 11 億 2700 万ユーロに、税引前利益は、同 7.0%増の 6 億 6900 万ユーロになりました。

当四半期の連結範囲変更および為替レート変動の影響は主に、2006 年第 3 四半期における 2 四半期に係るウクルシプバンクの当初統合と前年同期比での米ドル/ユーロ為替レートの 7.3%下落によるものでした。

比較可能ベースでは、営業収益は、リテール金融サービスの好業績とエマージング・カントリーのリテール・ネットワークの好業績によって 10.5%増になりました。有機的成長の追求の継続により、営業費用は 9.0%増になりました。コア事業の税引前利益は、10.6%増になりました。

欧州大陸トップの消費者金融会社であるセテレムは、フランス国外での高い伸び(27.1%増)などが牽引役となって 14.2%増の営業収益を計上しました。

比較可能ベースでは、営業収益は 12.3%増、営業費用は 11.3%増であり、前年同期比でポジティブなジョーズ効果が 1 ポイント生じました。

5. イタリアでのプライベート・バンキング部門の 100%

6. 2006 年度についてはプロフォーマ

当四半期のセテレムの事業は、以下 2 つの戦略の追求で特徴づけられます。

- 成熟国におけるイノベーションおよび営業効率: フランス国内では、「Défi 2008」プログラムが現時点で完了しており、17 カ所のカスタマー・リレーション・センターが 130 の支店に取って代わります。重視されているのは、イノベーション、特にオンライン・クレジットです。オンライン・クレジットの直接生成が急成長しています。セテレムは、欧州で最初にマーチャント・ローン・ウェブサイトを導入し、インターネットのユーザーが自己のオンライン購入のファイナンスができるようにしています。

- エマージング・カントリーにおける急拡大(このビジネス・ラインの営業収益に占める割合は、2005 年度の 9%に対し 2007 年度 9 ヶ月間累計は 16%)。セテレムにとって 4 番目の大手国別顧客であるブラジルにおいては、7 月に発表され、2008 年度第 1 四半期に完了する予定である大手受託クレジット・プロバイダー Banco BGN の買収により、この事業が大幅に支えられます。

2007 年度 9 ヶ月間累計のリスク費用は、リスク加重資産への比率で、前年同期間の 204bp から 212bp になりました。この上昇は主に、エマージング・カントリーにおける残高の増大によるものです。

バンクウェストの有機的成長計画は引き続き推進中であり、初期の成果を生み出しつつあります。ユーロ表示での営業収益は 5 億 100 万ユーロであり、前年同期比で 5.6%減ですが、比較可能ベースでは 1.4%増になります。

純利鞘の縮小は、前四半期よりも少なくなり(前年同期比では-11bp) 手数料収入は業務量の増大を反映して、前年同期比で 8.5%増となりました。

バンクウェストの個別リスク費用は、慎重なリスク管理方針によって中程度に維持されています。それに加えて、住宅建築セクターに適用したストレス・テストに基づき、ポートフォリオ・ベースで一般引当金に 4700 万ユーロを繰り入れました。

エマージング・マーケットにおけるリテール・ネットワークは、再び営業収益の高い伸びを上げています(比較可能ベースで、前年同期比 28.6%)。地中海地域における事業開発戦略は当四半期も継続し、リビアのサハラ・バンクの持分の最初のトランシュ(19%)の取得を 9 月に完了しました。

比較可能ベースでは、営業費用は、力強い有機的成長の持続を反映して 23.1%増となり、その一方で、ポジティブなジョーズ効果が 5.5 ポイント生じました。リスク費用は、比較可能ベースで 42.9%減でした。

南京銀行の IPO の結果として、BNP パリバは、営業外項目で 5200 万ユーロの希薄資本利得を計上しました。

当グループのその他のリテール金融サービス会社であるエクイップメント・ソリューションズ(アルバル、BNP パリバ・リース・グループ)および UCB は、際立った営業モメンタムを継続し、特にフランス国外で急成長を達成しました。両社の営業収益は、7.5%増の 3 億 9900 万ユーロでした。当四半期を特徴づけるのは、欧州トップの個人ファイナンス・ソリューション・プロバイダーである BNP パリバの「個人ファイナンス」ビジネス・ラインを創設することを目的にしてセテレムと UCB を提携させる計画です。この提携から期待されるシナジーは、最終化が進行中であり、2007 年度第 4 四半期の決算で報告されることとなります。

本年度 9 ヶ月間累計の IRFS の全コア事業について、コスト・インカム率は、0.8 ポイント改善して 56.9%になり、税引前株主資本利益率(ROE)は、前年同期比 4 ポイント低下の 33%になりました。

資産運用および証券管理事業：高成長のビジネス・ライン

資産運用および証券管理事業は、有機的成長により引き続き相当な価値を提供しています。営業収益は 13 億 5000 万ユーロであり、前年同期比 24.4%増となりました。営業費用は、各業務の成長モメンタムを反映して 23.5%増加しました。当四半期の税引前利益は、前年同期比 31.1%増の 4 億 8500 万ユーロになりました。

2007 年 9 月 30 日現在、AMS のビジネス・ラインによる受託資産総額は、2006 年 12 月 31 日比 9.1%増の 5900 億ユーロになりました。当四半期を特徴づけるのは、マネー・マーケット・ファンドでの純資産流出（41 億ユーロ）と債券ファンドでの純資産流出が生じ、それがエクイティ、オルタナティブおよび仕組商品への純流入で部分的に相殺されたことです。その結果、このコア事業は、当四半期に 26 億ユーロの純流出になりました。本年度 9 ヶ月間累計では、純流入が 220 億ユーロと高水準になっています。

こうした状況において、すべての AMS のビジネス・ラインで営業収益が大幅に増加しました。

富裕層向け資産運用（資産管理）事業では、受託資産額の増加と商品ミックスの改善により、31.7%増の営業収益を計上しました。プライベート・バンキング、資産運用、個人投資家および不動産関連サービスというすべてのビジネス・ラインが、こうした増収に寄与しました。

保険ビジネス・ラインは、その持続的成長を継続し、12.9%増の営業収益を計上しました。フランス国内では、前年同期の高水準にも関わらず、グロスの資産流入が 2%増加し、また、投信リンク型保険商品の販売割合が引き続き上昇して（44.4%）、26.7%⁽⁷⁾である市場平均との格差が拡大しました。フランス国外では、英国、ルクセンブルクおよびアジアにおける貯蓄が主な牽引役になって、グロスの資産流入が前年同期比で 40%増加しました。

証券管理ビジネス・ラインは、その持続的な有機的成長を継続して、前年同期比で取引量の大幅増（59%）、管理受託資産残高の大幅増（48%）を実現しました。営業収益は 23.3%増の 2 億 8600 万ユーロとなりました。当グループは、当四半期にチャネル諸島に本拠を置く RBSI セキュリティズ・サービスズおよびスペインに本拠を置くエクセルバンクの事業を統合しました。2007 年 9 月 30 日現在、受託資産残高は、3 兆 9770 億ユーロに達しています（前年比 16%増）。

本年度 9 ヶ月間累計の AMS の全コア事業について、コスト・インカム率は、0.8 ポイント改善して 61.8%になり、税引前株主資本利益率（ROE）は、前年度同期比 3 ポイント上昇の 39%となりました。

7. 出所: FFSA

コーポレートバンキング・投資銀行（CIB）事業：市場危機にも関わらず成長

信用市場の深刻な危機と異常な日次ボラティリティにより特徴付けられる市場環境において、コーポレートバンキング・投資銀行事業は、営業収益を前年度同期比 10.2%増の 20 億 700 万ユーロとしました。この金額には、主に LBO 引受約定に影響している市場危機の結果としての公正価額調整の 2 億 3000 万ユーロが含まれています。

現在の市場危機の中で、BNP パリバの CIB が欧米の主要な競合相手に比べて好業績を上げている要因は、**事業および地理面のミックスの相違と顧客向け事業に集中している事業モデル**によって自己売買へのエクスポージャーが限定されていることです。

コーポレートバンキング・投資銀行事業の営業収益の地理的内訳は、以下の状態を反映しています。

- **欧州における強力なプレゼンス** – 欧州は営業収益の約半分を占めています。

- **営業収益の中で北アメリカの占める割合が比較的低い（20%強）** – 北アメリカにおいては、BNP パリバは、デリバティブ（特にエクイティおよび金利デリバティブ）ならびに専門ファイナンス（特にエネルギーおよびコモディティ・ファイナンス）などの専門分野に集中しています。BNP パリバは、米国において、顕著なモーゲージ・ローン証券化事業を展開していません。

- **アジアおよびエマージング・マーケットにおける相当なプレゼンス** – この地域は、当四半期の顧客寄与の 27%を占めており、魅力的な成長見通しを提供しています。

ビジネス・ラインでみると、コーポレートバンキング・投資銀行事業は、以下の 3 つの主要分野における強固な営業基盤に基づいています。

- **エクイティおよびアドバイザー**：エクイティ・デリバティブのグローバル・リーダーである BNP パリバは、すべての地域において最高水準の顧客向け事業を展開しました。M&A 事業も活発であり、アジアでの株式資本市場プラットフォームは、非常に活気ある市場で拡大を持続しました。

- **フィクスト・インカム**：BNP パリバのフィクスト・インカムのビジネス・モデルは、金利デリバティブを中心にデリバティブ事業が大部分を占めていることが特徴として挙げられます。この分野では、BNP パリバは、ボラティリティが極めて高い環境の中で非常に好業績を上げています。市場危機の中で、債券とクレジット・デフォルト・スワップとの間のスプレッドの拡大が悪影響を及ぼしたにも関わらず、クレジット・デリバティブ収益が健闘しました。デット・オリジネーション業務は証券化部門および高利回り発行部門で相当の不振に陥っていますが、このビジネス・ラインは営業収益のごく一部しか占めていません。

- **ファイナンス業務**：エネルギー関連ファイナンスおよびコモディティ関連ファイナンスのグローバル・リーダーである BNP パリバは、市場危機による影響をそれほど受けていないこのセクターで業務を拡大しました。LBO ファイナンス業務においては、必要な公正価額調整が総額 1 億 9400 万ユーロで引受約定のポートフォリオに対して行われました。市場危機が始まって以降、新規の LBO 業務は数件の中規模プロジェクトに限定されていますが、コーポレート・アクイジション・ファイナンス業務の水準は、良好状態が続いています。こうした公正価額調整を行った中で、ポートフォリオ勘定からの純利息収益は、当四半期にはファイナンス業務の営業収益の大部分を占めています。

全体として、CIB の営業収益の当四半期における増大の主な要因は、顧客営業収益の大幅増加です（前年同期比で 32%増、前期の最高水準比で横ばい）。

コア事業の有機的成長は、特にアジアとデリバティブにおいて持続しています。営業費用は、前年同期比で 16.4%増加しましたが、コア事業は、その費用ベースに関して高いフレキシビリティを示し、

前期比では 13.2%減になっています。そのため、当四半期のコア事業のコスト・インカム率は、59%を超えませんでした。

リスク費用への純繰入れは 2900 万ユーロであり、その中には米国における住宅建築セクターに関するポートフォリオ基準での一般引当金の 5000 万ユーロ繰入れと不履行モーゲージ・オリジネーターに係る 1800 万ユーロの特別引当金が含まれています。その他のポートフォリオには顕著な悪化はなく、引き続き引当金の純繰戻しを計上しています。

税引前利益は、前年同期比 10.7%減の 7 億 9900 万ユーロになりました。

2007 年度 9 ヶ月間累計については、このコア事業のコスト・インカム率は、0.9 ポイント改善して 55.5%になりました。税引前利益は、前年同期間比 10.3%増で、最高水準になる 32 億 3400 万ユーロとなりました。配分エクイティの増大は持続し（15.9%増）、税引前株主資本利益率（ROE）はわずか 2 ポイント低下の 37%となりました。



以上の決算内容に対するコメントとして、ボードゥアン・プロ最高経営責任者は次のように述べました。「当グループは、市場危機の中で、経営陣の積極的関与、厳格なリスク管理方針および成長モデルの適切性によって、本年度第 3 四半期に非常に好調な業績を達成しました。不確実な事業環境が持続する中で、BNP パリバは、確固たる地位を得ている事業をバランスよく組み合わせて、その戦略を追求していきます。」

本プレスリリースに含まれる一部情報およびその他情報もしくは資料は、今後の展開に関する現在の見解および見通しに基づく、あくまでも予測的な記述が含まれている可能性があります。そうした予測的な記述は将来的な業績動向を保証するものではなく、BNP パリバおよびその子会社・出資先企業にまつわる固有リスクや不透明性、前提要因に左右されるものです。さらには、BNP パリバの事業展開、取引先企業の業況トレンド、将来的な設備投資および買収計画、グローバルもしくは BNP パリバの主要地場市場における景況変化、市場競争および当局規制といった要因もそれらに含まれます。これらの事項はいずれも不透明なものであり、現在の予想とは異なる結末と、ひいては現在の見通しとは大きく異なる業績動向をもたらす可能性があります。したがって実際の収益動向は、本資料にあくまでも見通しとして示された、あるいは示唆された内容とは実質的に異なる恐れがあることをご留意ください。本資料に含まれるいかなる先行きに関する数字・記述も、あくまでも資料発行時における予測の域を出ないものであることをご理解ください。BNP パリバは、そうした先行きに関する予測を含む一切の資料に関し、公に修正もしくはアップデートを行う責任を何ら負いません。

本資料に含まれる BNP パリバ以外の第三者に関わる情報は、個別に真実たることを確認したのではなく、かつ第三者にかかる代表もしくは保証を具体的に表現あるいは示唆したものではありません。また、本資料に含まれる第三者にかかる情報もしくは意見の正当性や正確性、完全性、正しさに関して信頼を置くべきものでもありません。BNP パリバもしくはその代表者ともに、本資料もしくはその内容の使用により生ずる、あるいは本資料に関連して、あるいは本資料で採り上げられた一切の情報・資料等に関して生じる、いかなる損失または落ち度に対しても責任を負いません。

連結損益計算書

(単位：百万ユーロ)	3Q07	3Q06	3Q07/ 3Q06	2Q07	3Q07/ 2Q07	9M07	9M06	9M07/ 9M06
営業収益	7,690	6,829	+12.6%	8,214	-6.4%	24,117	20,891	+15.4%
営業費用および減価償却費	-4,643	-4,261	+9.0%	-4,848	-4.2%	-14,077	-12,411	+13.4%
営業総利益	3,047	2,568	+18.7%	3,366	-9.5%	10,040	8,480	+18.4%
引当金	-462	-264	+75.0%	-258	+79.1%	-980	-501	+95.6%
営業利益	2,585	2,304	+12.2%	3,108	-16.8%	9,060	7,979	+13.5%
関連会社損益	68	118	-42.4%	90	-24.4%	285	239	+19.2%
その他の営業外項目	74	4	n.s.	59	+25.4%	134	37	n.s.
営業外損益	142	122	+16.4%	149	-4.7%	419	276	+51.8%
税引前利益	2,727	2,426	+12.4%	3,257	-16.3%	9,479	8,255	+14.8%
法人税	-589	-638	-7.7%	-874	-32.6%	-2,317	-2,281	+1.6%
少数株主持分	-111	-113	-1.8%	-101	+9.9%	-346	-385	-10.1%
グループ帰属純利益	2,027	1,675	+21.0%	2,282	-11.2%	6,816	5,589	+22.0%
コスト/インカム率	60.4%	62.4%	-2.0 pt	59.0%	+1.4 pt	58.4%	59.4%	-1.0 pt

連結対象変更および為替レート変動の影響を除いた比較可能ベースでの前年度同期比のコア事業の業績:

- 営業収益	10.6%増
- 営業費用および減価償却費	10.5%増
- 営業総利益	10.8%増

連結対象変更および為替レート変動の影響を除いた比較可能ベースでの前年度同期比

- 営業収益: 13.7%増 (コア事業は 10.6%増)
- 営業費用: 9.1%増 (コア事業は 10.5%増)

リスク費用の増加: 前年同期比 1 億 9800 万ユーロ増

- 前年同期水準には CIB の引当金純繰戻し 8700 万ユーロというプラス要因
- ストレス・テストに基づく、米国における住宅建築セクター (CIB およびバンクウエスト) に関するポートフォリオ基準での IFRS 引当金の繰入れ 9700 万ユーロ
- エマージング・マーケットを中心にした残高の伸び

税引後 ROE: 前年 9 ヶ月間累計の 21.2%に対し 22.6%

2007 年度第 3 四半期のコア事業の業績

	国内 リテール・ バンキング 事業	BNL bc	IRFS	資産運用お よび証券管 理事業	コーポレー トバンキン グ・投資銀行 事業	コア事業	その他	グループ 全体 (合計)
(単位：百万ユーロ)								
営業収益	1,433	662	2,012	1,350	2,007	7,464	226	7,690
対前年同期比	+3.1%	+5.6%	+7.1%	+24.4%	+10.2%	+9.7%	n.s.	+12.6%
対前期比	-1.2%	+4.1%	+0.8%	-1.7%	-19.0%	-5.9%	-19.3%	-6.4%
営業費用および減価償却費	-981	-424	-1,127	-873	-1,185	-4,590	-53	-4,643
対前年同期比	+3.6%	-1.9%	+6.6%	+23.5%	+16.4%	+10.3%	-47.0%	+9.0%
対前期比	+4.0%	+0.5%	-2.0%	+7.2%	-13.2%	-2.2%	-62.6%	-4.2%
営業総利益	452	238	885	477	822	2,874	173	3,047
対前年同期比	+2.0%	+22.1%	+7.7%	+26.2%	+2.4%	+8.8%	n.s.	+18.7%
対前期比	-10.8%	+11.2%	+4.6%	-14.7%	-26.2%	-11.3%	+37.3%	-9.5%
引当金	-36	-92	-304	-1	-29	-462	0	-462
対前年同期比	+2.9%	+3.4%	+37.6%	n.s.	n.s.	+75.0%	n.s.	+75.0%
対前期比	+16.1%	+84.0%	+26.7%	n.s.	n.s.	+76.3%	n.s.	+79.1%
営業利益	416	146	581	476	793	2,412	173	2,585
対前年同期比	+2.0%	+37.7%	-3.3%	+28.0%	-10.9%	+1.5%	n.s.	+12.2%
対前期比	-12.6%	-11.0%	-4.1%	-14.8%	-32.4%	-19.0%	+33.1%	-16.8%
関連会社損益	1	0	19	5	0	25	43	68
その他の営業外項目	0	0	69	4	6	79	-5	74
税引前利益	417	146	669	485	799	2,516	211	2,727
対前年同期比	+2.2%	+36.4%	+7.0%	+31.1%	-10.7%	+4.6%	n.s.	+12.4%
対前期比	-12.4%	-10.4%	+5.2%	-15.7%	-35.8%	-18.7%	+29.4%	-16.3%
(単位：百万ユーロ)								
	国内 リテール・ バンキング 事業	BNL bc	IRFS	資産運用お よび証券管 理事業	コーポレー トバンキン グ・投資銀行 事業	コア事業	その他	グループ 全体 (合計)
営業収益	1,433	662	2,012	1,350	2,007	7,464	226	7,690
3Q06	1,390	627	1,879	1,085	1,821	6,802	27	6,829
2Q07	1,450	636	1,996	1,373	2,479	7,934	280	8,214
営業費用および減価償却費	-981	-424	-1,127	-873	-1,185	-4,590	-53	-4,643
3Q06	-947	-432	-1,057	-707	-1,018	-4,161	-100	-4,261
2Q07	-943	-422	-1,150	-814	-1,365	-4,694	-154	-4,848
営業総利益	452	238	885	477	822	2,874	173	3,047
3Q06	443	195	822	378	803	2,641	-73	2,568
2Q07	507	214	846	559	1,114	3,240	126	3,366
引当金	-36	-92	-304	-1	-29	-462	0	-462
3Q06	-35	-89	-221	-6	87	-264	0	-264
2Q07	-31	-50	-240	0	59	-262	4	-258
営業利益	416	146	581	476	793	2,412	173	2,585
3Q06	408	106	601	372	890	2,377	-73	2,304
2Q07	476	164	606	559	1,173	2,978	130	3,108
関連会社損益	1	0	19	5	0	25	43	68
3Q06	0	-1	20	-2	1	18	100	118
2Q07	0	0	22	11	3	36	54	90
その他の営業外項目	0	0	69	4	6	79	-5	74
3Q06	0	2	4	0	4	10	-6	4
2Q07	0	-1	8	5	68	80	-21	59
税引前利益	417	146	669	485	799	2,516	211	2,727
3Q06	408	107	625	370	895	2,405	21	2,426
2Q07	476	163	636	575	1,244	3,094	163	3,257
法人税								-589
税引前利益								-111
少数株主持分								2,027

2007 年度 1-9 月期累計のコア事業の業績

	国内 リテール・ バンキング 事業	BNL bc	IRFS	資産運用お よび証券管 理事業	コーポレー トバンキン グ・投資銀行 事業	コア事業	その他	グループ 全体 (合計)
(単位：百万ユーロ)								
営業収益	4,342	1,929	5,927	3,990	6,882	23,070	1,047	24,117
対前年同期比	+1.5%	+7.0%*	+8.4%	+22.8%	+12.8%	+13.6%	+82.4%	+15.4%
営業費用および減価償却費	-2,851	-1,253	-3,375	-2,467	-3,821	-13,767	-310	-14,077
対前年同期比	+3.1%	+0.2%*	+9.9%	+21.3%	+11.0%	+13.2%	+22.0%	+13.4%
営業総利益	1,491	676	2,552	1,523	3,061	9,303	737	10,040
対前年同期比	-1.5%	+22.5%*	+6.3%	+25.2%	+15.1%	+14.0%	+130.3%	+18.4%
引当金	-99	-223	-746	-3	86	-985	5	-980
対前年同期比	+2.1%	-1.8%*	+33.5%	n.s.	-62.6%	+73.4%	-92.5%	+95.6%
営業利益	1,392	453	1,806	1,520	3,147	8,318	742	9,060
対前年同期比	-1.8%	+39.4%*	-1.9%	+24.9%	+8.9%	+9.6%	+91.7%	+13.5%
関連会社損益	1	0	60	23	9	93	192	285
その他の営業外項目	0	-1	78	9	78	164	-30	134
税引前利益	1,393	452	1,944	1,552	3,234	8,575	904	9,479
対前年同期比	-1.7%	+47.2%*	-0.2%	+27.1%	+10.3%	+10.9%	+71.9%	+14.8%
少数株主持分								-346
法人税								-2,317
グループ帰属純利益								6,816
税引後年率 ROE								22.6%

*2006 年度についてはプロフォーマ

国内リテール・バンキング PEL / CEL (ホームセイビングス・プラン) の影響を除く

(単位: 百万ユーロ)	3Q07	3Q06	3Q07/ 3Q06	2Q07	3Q07/ 2Q07	9M07	9M06	9M07/ 9M06
営業収益	1,472	1,401	+5.1%	1,496	-1.6%	4,467	4,286	+4.2%
うち利鞘	816	809	+0.9%	815	+0.1%	2,433	2,433	+0.0%
うち手数料	655	592	+10.6%	681	-3.8%	2,033	1,853	+9.7%
営業費用および減価償却費	-1,011	-972	+4.0%	-973	+3.9%	-2,938	-2,839	+3.5%
営業総利益	461	429	+7.5%	523	-11.9%	1,529	1,447	+5.7%
引当金	-36	-35	+2.9%	-32	+12.5%	-99	-97	+2.1%
営業利益	425	394	+7.9%	491	-13.4%	1,430	1,350	+5.9%
営業外損益	0	0	n.s.	1	n.s.	1	0	n.s.
税引前利益	425	394	+7.9%	492	-13.6%	1,431	1,350	+6.0%
AMS 帰属収益	-32	-24	+33.3%	-36	-11.1%	-109	-89	+22.5%
国内リテール・バンキングの 税引前利益	393	370	+6.2%	456	-13.8%	1,322	1,261	+4.8%
コスト/インカム率	68.7%	69.4%	-0.7 pt	65.0%	+3.7 pt	65.8%	66.2%	-0.4 pt
割当株式資本(10 億ユーロ)						5.9	5.5	+6.7%
税引前 ROE						30%	31%	-1 pt

営業収益から税引前利益までの項目に国内プライベート・バンキングの 100%を含む。

営業収益: 連結対象変更の影響を除いた比較可能ベースで前年同期比 4.6%増

- Banque Privée Anjou (旧デクシア (Dexia) のフランスにおけるプライベート・バンキング部門) の買収を含めると 5.1%増

営業費用: 連結対象変更の影響を除いた比較可能ベースで前年同期比 3.2%増

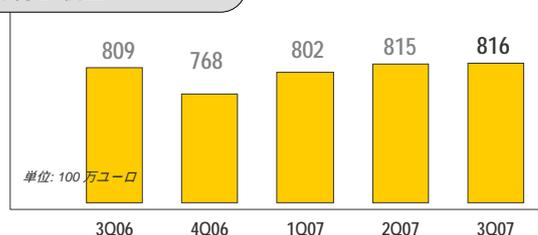
- Banque Privée Anjou の買収を含めると 4.0%増

リスク費用は、非常に低い水準で引き続き安定: 2007 年度 9 ヶ月間累計のリスク加重資産の 15bp

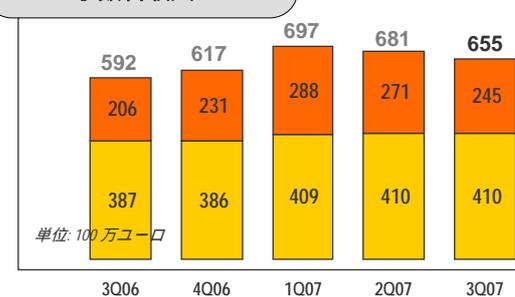
営業利益: 7.9%増

- 純利息収益*: 前年同期比 0.9%増
 - Banque Privée Anjou を除くと前年同期比 0.5%増
 - 元本の増大持続
 - 利鞘は、2007 年 8 月 1 日の規制金利 25bp 上昇などのため依然として圧迫下
- 手数料収入*の高い増勢: 前年同期比 10.6%増
 - Banque Privée Anjou を除くと前年同期比 10.1%増
- 投信および金融取引に係る手数料収入*: 前年同期比 19.4%増
 - 一任ポートフォリオ管理マンドートからの手数料が主に寄与
 - その他投資ソリューションに対し裁定される、顧客の新しい期待に的を絞った商品ラインナップ (例: 2 年物保証仕組み商品である Rumba) が大成功
 - 獲得した生命保険資産: 前年 9 ヶ月間累計比で横ばい (市場は 2%減**)
- その他銀行取引に係る手数料収入*: 前年同期比 6.0%増
 - より多くのサービスを使用する忠実な顧客が増加し、量が増大

純利息収益*



手数料収入



■ その他銀行取引 ■ 投信および金融取引

*フランス国内のプライベート・バンキング部門の 100%。IFRS 基準適用による PEL/CEL 引当金への影響を除く。

**出所 FFSA

ローン総額、預金および預り資産

単位: 10 億ユーロ	2007 年度			2007 年度	
	第 3 四半期残高	対前年同期比	対前期比	9 カ月間 累計平均残高	対前年 同期間比
貸出(1)					
ローン総額	107.1	+11.0%	+3.9%	103.8	+9.5%
個人顧客向けローン	56.9	+9.2%	+2.3%	55.6	+10.2%
うちモーゲージ・ローン	49.3	+10.1%	+2.7%	48.0	+11.0%
うち消費者ローン	7.6	+3.7%	-0.3%	7.6	+5.2%
法人向けローン	47.1	+14.5%	+6.3%	45.0	+10.0%
預金および預り資金(1)	87.4	+7.3%	+2.5%	85.5	+6.6%
要求払い・当座預金	36.4	+6.0%	+1.4%	35.8	+6.5%
貯蓄預金	36.6	-2.0%	-1.2%	37.0	-2.0%
市場金利預金	14.4	+47.2%	+16.7%	12.7	+43.2%

(1) 平均残高

単位: 10 億ユーロ	2007 年度		
	第 3 四半期残高	対前年同期比	対前期比
預り資産			
生命保険	57.0	+12.7%	+0.9%
投資信託(2)	77.2	+2.6%	-5.8%

(2) パーベストを除く、出所：ユーロパフォーマンス

個人顧客、専門家および企業家

- 特に若年顧客において新規顧客の獲得が加速
 - 各年齢セグメント（子供、学生、若い専門家）を対象にした専用ラインナップ
- 顧客ロイヤリティ対策
 - 顧客接触のオリジネーションの 50%がマルチチャネル・バンキングでのもの
 - 健全なリスク特性のある金融ソリューションの理解を容易にすることにさらに的を絞った、顧客の期待を反映する商品ラインナップ
- BNP パリバのフランス国内でのプライベート・バンキング：主導的地位の強化
 - 支店およびコーポレート・ビジネス・センターからの顧客照会の継続的流入
 - エクイティ・デリバティブ商品の成功
 - 2007 年度 9 カ月間累計の純資産流入：前年同期間比 40%増

法人顧客

- 競争力のある現金管理サービス・ラインナップにより預金が大幅増加
- リインターメディエーションにおける投資および運転資本ローンの持続的増大：残高は前年同期比 14.5%増
- 遠隔ビジネス・センター組織と販売機会の発見およびモニタリングのための先進的な CRM ツールの使用とによって可能になったクロス・セリングによる牽引

PEL / CEL (ホームセイビングス・プラン) の影響を含む

(単位: 百万ユーロ)	3Q07	3Q06	3Q07/ 3Q06	2Q07	3Q07/ 2Q07	9M07	9M06	9M07/ 9M06
営業収益	1,496	1,439	+4.0%	1,516	-1.3%	4,538	4,442	+2.2%
うち利鞘	841	847	-0.7%	835	+0.7%	2,505	2,589	-3.2%
うち手数料	655	592	+10.6%	681	-3.8%	2,033	1,853	+9.7%
営業費用および減価償却費	-1,011	-972	+4.0%	-973	+3.9%	-2,938	-2,839	+3.5%
営業総利益	485	467	+3.9%	543	-10.7%	1,600	1,603	-0.2%
引当金	-36	-35	+2.9%	-32	+12.5%	-99	-97	+2.1%
営業利益	449	432	+3.9%	511	-12.1%	1,501	1,506	-0.3%
営業外損益	0	0	n.s.	1	n.s.	1	0	n.s.
税引前利益	449	432	+3.9%	512	-12.3%	1,502	1,506	-0.3%
AMS 帰属収益	-32	-24	+33.3%	-36	-11.1%	-109	-89	+22.5%
国内リテール・バンキングの 税引前利益	417	408	+2.2%	476	-12.4%	1,393	1,417	-1.7%
コスト/インカム率	67.6%	67.5%	+0.1 pt	64.2%	+3.4 pt	64.7%	63.9%	+0.8 pt
割当株式資本(10 億ユーロ)						5.9	5.5	+6.7%
税引前 ROE						32%	34%	-2 pt

営業収益から税引前利益までの項目に国内プライベート・バンキングの 100%を含む。

- 純利息収益はフランス国内でのリテール・バンキングの事業活動を必ずしも反映しない
 - IFRS 基準適用による PEL/CEL 引当金の変更による影響を受けるため
- IFRS 基準適用による PEL/CEL 引当金への影響: 前年同期の 3800 万ユーロに対し当四半期は 2400 万ユーロ
 - うち数量効果(資金流出による影響): 前年同期の 700 万ユーロに対し当四半期は 200 万ユーロ

BNL BC

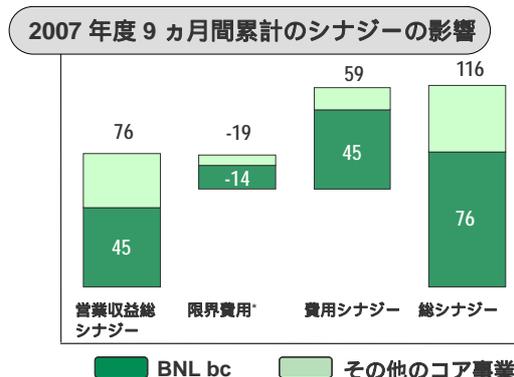
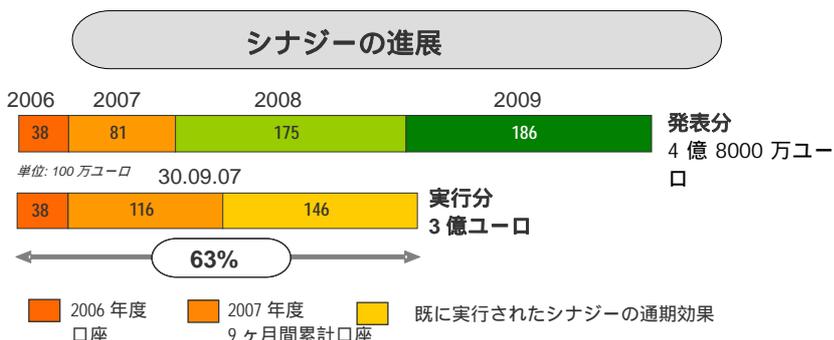
(単位: 百万ユーロ)	3Q07	3Q06	3Q07/ 3Q06	2Q07	3Q07/ 2Q07	9M07	9M06 プロフォルマ	9M 07/ 9M 06
営業収益	668	633	+5.5%	641	+4.2%	1,947	1,822	+6.9%
営業費用および減価償却費	-428	-437	-2.1%	-426	+0.5%	-1,266	-1,265	+0.1%
営業総利益	240	196	+22.4%	215	+11.6%	681	557	+22.3%
引当金	-92	-89	+3.4%	-50	+84.0%	-223	-227	-1.8%
営業利益	148	107	+38.3%	165	-10.3%	458	330	+38.8%
営業外損益	0	1	n.s.	-1	n.s.	-1	-18	-94.4%
税引前利益	148	108	+37.0%	164	-9.8%	457	312	+46.5%
AMS 帰属収益	-2	-1	n.s.	-1	n.s.	-5	-5	+0.0%
イリテール・バンキングの 税引前利益	146	107	+36.4%	163	-10.4%	452	307	+47.2%
コスト/インカム率	64.1%	69.0%	-4.9 pt	66.5%	-2.4 pt	65.0%	69.4%	-4.4 pt
割当株式資本(10 億ユーロ)						3.0	2.9	+5.2%
税引前 ROE						20%	14%	+6 pt

営業収益から税引前利益までの項目にイプライベート・バンキングの 100%を含む。

- 営業収益: 前年同期比 5.5%増
 - 取引量の高い伸び
 - Bersani Decree に従った金利調整の遅れ
- 営業費用: 前年同期比 2.1%減
 - シナジー効果: 1500 万ユーロ
 - 退職金費用の会計処理の変更 (TFR) ゆえの一時的な営業費用節減 (「その他の事業」において BNL の事業再構築費用の控除として計上) は含まず
- 前年同期比で安定的なリスク費用

BNL: シナジー

- シナジーの 63%を実行: 2009 年度までの計画 4 億 8000 万ユーロのうち 3 億ユーロ
 - 純営業収益シナジー: 1 億 200 万ユーロ (2009 年度合計の 49%)
 - 費用シナジー: 1 億 9800 万ユーロ (2009 年度合計の 73%)
- 2007 年度のシナジー目標を 2007 年度 9 ヶ月間累計で超過達成
 - 9 ヶ月間累計で 1 億 1600 万ユーロを計上 (通期での予定は 8100 万ユーロ)
 - 計画した従業員解雇ペースの加速
 - 限界費用*が予想を下回る
- 2007 年度第 3 四半期中
 - 営業収益総シナジー: 2800 万ユーロ (うち 2200 万ユーロが BNL bc)
 - 限界費用*: 900 万ユーロ (うち 800 万ユーロが BNL bc)
 - 費用シナジー: 3000 万ユーロ (うち 2300 万ユーロが BNL bc)



*営業収益シナジーの達成に関わる費用

貸出総額、預金および預り資産

(単位：10 億ユーロ)	2007 年度 第 3 四半期	対前年 同期比	対前期比	2007 年度 9 ヶ月間累計 平均残高	対前年 上半期比
貸出⁽¹⁾					
総ローン	53.5	+4.5%	+3.5%	52.1	+4.2%
個人顧客向け	24.1	+6.9%	2.4%	23.6	+6.8%
うちモーゲージ貸出	17.3	+7.9%	2.6%	17.0	+8.5%
法人向け	29.5	+2.6%	+4.5%	28.5	+2.1%
預金および預かり資産⁽¹⁾	31.8	+3.6%	-1.1%	31.9	+4.1%
個人顧客向け	20.3	+0.5%	-1.7%	20.5	+2.9%
法人向け	11.6	+9.4%	+0.2%	11.4	+6.3%

(1) 平均残高

(単位：10 億ユーロ)	2007 年 9 月 30 日	対前年 同期比	対前期比
預かり資産			
投資信託 ⁽²⁾	11.1	-17.4%	-3.0%
生命保険	10.2	+10.7%	+0.6%

(2) ルクセンブルク登録投資信託（パーベスト投信）を含まない。

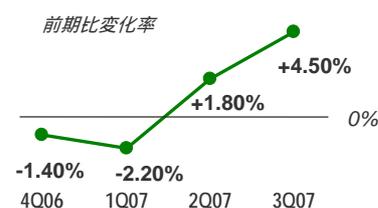
BNL bc: 個人顧客

- 要求払い・当座預金の口座数の純増
 - 2007 年度 9 ヶ月間累計で 3300 口座増（前年同期間は 52800 口座減）
- ローン・オリジネーションの好ましいモメンタム
 - モーゲージ・ローン：前年同期比 18.5%増（固定金利ローンが牽引）
 - 消費者ローン：前年同期比 6.2%増（市場トレンドに沿った成長に回帰）
- AMS 商品の成功
 - 個人顧客向けの資産運用商品およびサービス・ラインナップの大幅変更の継続（BNP Paribas の 100% e Più である BNP Paribas Equipe）
 - 信用保護保険（2007 年度に再投入された商品）販売が新規モーゲージ・ローンおよび消費者ローンの 44%
- 革新的な宣伝キャンペーン

BNL bc: 法人顧客

- 法人
 - セールス・マーケティング組織の強化：現金管理およびストラクチャード・ファイナンス専門家の投入
 - 5 カ所のトレード・センターがフル稼働
 - イタリアの 2 カ所の新規デスク：アルジェリアおよびロシア
 - ストラクチャード・ファイナンスの増大：マンドートが 2006 年度 9 ヶ月間累計の 57 件から 2007 年度 9 ヶ月間累計では 139 件
 - ローン増勢の加速
 - ファクタリング：2007 年度第 3 四半期も 2 桁成長持続（前年同期比 17%増）
- 公的機関および地方自治体
 - セールス・マーケティング組織の新規創設
- 2007 年度第 3 四半期には預金獲得ペースが加速（前年同期比 14%増）

ローン残高の増大
法人および公的機関



公的機関預金



海外リテール・バンキングおよび金融サービス（IRFS）

(単位：百万ユーロ)	3Q07	3Q06	3Q07/ 3Q06	2Q07	3Q07/ 2Q07	9M07	9M06	9M07/ 9M06
営業収益	2,012	1,879	+7.1%	1,996	+0.8%	5,927	5,470	+8.4%
営業費用および減価償却費	-1,127	-1,057	+6.6%	-1,150	-2.0%	-3,375	-3,070	+9.9%
営業総利益	885	822	+7.7%	846	+4.6%	2,552	2,400	+6.3%
引当金	-304	-221	+37.6%	-240	+26.7%	-746	-559	+33.5%
営業利益	581	601	-3.3%	606	-4.1%	1,806	1,841	-1.9%
関連会社損益	19	20	-5.0%	22	-13.6%	60	64	-6.3%
その他の営業外項目	69	4	n.s.	8	n.s.	78	42	+85.7%
税引前利益	669	625	+7.0%	636	+5.2%	1,944	1,947	-0.2%
コスト/インカム率	56.0%	56.3%	-0.3 pt	57.6%	-1.6 pt	56.9%	56.1%	+0.8 pt
割当株主資本（10 億ユーロ）						7.9	7.1	+11.7%
税引前 ROE						33%	37%	-4 pt

- 為替レート変動の影響
 - 米ドル/ユーロ：前年同期比 7.3%下落
- 比較可能ベースでの前年同期比
 - 営業収益：10.5%増
 - 営業費用：9.0%増
 - 営業総利益：12.3%増
 - リスク費用：43.5%増
 - 税引前利益：10.6%増

セテレム

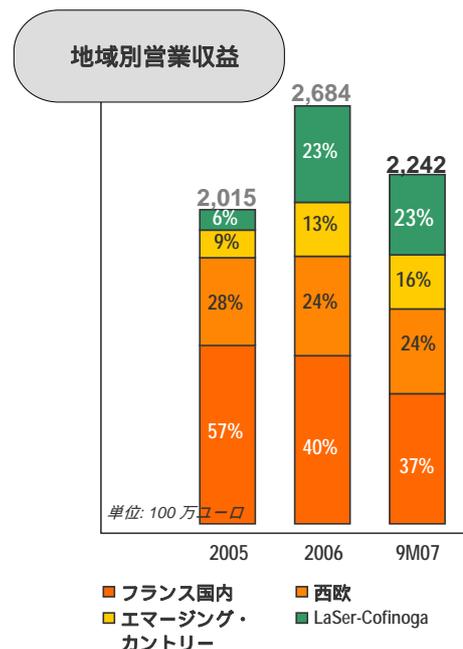
(単位：百万ユーロ)	3Q07	3Q06	3Q07/ 3Q06	2Q07	3Q07/ 2Q07	9M07	9M06	9M07/ 9M06
営業収益	771	675	+14.2%	757	+1.8%	2,242	1,994	+12.4%
営業費用および減価償却費	-411	-360	+14.2%	-424	-3.1%	-1,228	-1,088	+12.9%
営業総利益	360	315	+14.3%	333	+8.1%	1,014	906	+11.9%
引当金	-183	-138	+32.6%	-177	+3.4%	-511	-419	+22.0%
営業利益	177	177	+0.0%	156	+13.5%	503	487	+3.3%
関連会社損益	16	14	+14.3%	23	-30.4%	56	51	+9.8%
その他の営業外項目	1	1	+0.0%	0	n.s.	1	37	-97.3%
税引前利益	194	192	+1.0%	179	+8.4%	560	575	-2.6%
コスト/インカム率	53.3%	53.3%	+0.0 pt	56.0%	-2.7 pt	54.8%	54.6%	+0.2 pt
割当株主資本（10 億ユーロ）						2.2	1.9	+16.1%
税引前 ROE						35%	41%	-6 pt

連結対象変更および為替レート変動の影響を除いた比較可能ベースでの前年度同期比：営業収益 12.3%増、営業費用 11.3%増、GOI 13.6%増

- 営業収益：前年同期比 14.2%増
 - フランス国外での非常に高い成長。営業収益：前年同期比 27.1%増
 - 成熟市場での利鞘への圧迫
- 連結対象変更および為替レート変動の影響を除いた比較可能ベースでの前年同期比でポジティブなジョーズ効果が 1 ポイント
 - エマージング・カンントリーでの事業開発投資の継続
- リスク加重資産比でのリスク費用は前年 9 ヶ月間累計の 204bp に対して 212bp
 - エマージング・カンントリーの高成長の影響

事業

- 成熟国でのイノベーションおよび営業効率
 - フランス国内の残高: 8.5%増* (市場は 3.6%増**)
 - フランス国内のネットワーク: 130 の支店に取って代わるカスタマー・リレーション・センター17 ヵ所の導入の完了
 - 共同ブランド・カードの流通のための Orange との提携の発表
 - 2007 年 9 月末時点のインターネットによるローン: 14 億ユーロでクロージング (前年度 9 ヶ月間累計比 79%増)
 - 欧州初のマーチャント・ローン・ウェブサイトを導入
- エマージング・カントリーのシェアの上昇: 2005 年度の 9%から 2007 年度 9 ヶ月間累計は 16%に
 - アルジェリア: 開業後わずか 18 ヶ月で赤字脱却
 - ブルガリア: 消費者ローン・トップである JetFinance (150 都市に 3600 店舗、顧客 50 万人) の買収: 2007 年度第 4 四半期にクロージング予定
 - ブラジル: Banco BGN の買収: 2008 年度第 1 四半期にクロージング予定



* LaSer-Cofinoga を含み、パートナーシップを除く。
 **出所: フランス銀行

バンクウェスト

(単位: 百万ユーロ)	3Q07	3Q06	3Q07/ 3Q06	2Q07	3Q07/ 2Q07	9M07	9M06	9M07/ 9M06
営業収益	501	531	-5.6%	493	+1.6%	1,505	1,657	-9.2%
営業費用および減価償却費	-260	-270	-3.7%	-261	-0.4%	-789	-837	-5.7%
営業総利益	241	261	-7.7%	232	+3.9%	716	820	-12.7%
引当金	-73	-17	n.s.	-22	n.s.	-118	-38	n.s.
営業利益	168	244	-31.1%	210	-20.0%	598	782	-23.5%
関連会社損益	0	0	n.s.	0	n.s.	0	0	n.s.
その他の営業外項目	4	0	n.s.	6	-33.3%	10	0	n.s.
税引前利益	172	244	-29.5%	216	-20.4%	608	782	-22.3%
コスト/インカム率	51.9%	50.8%	+1.1 pt	52.9%	-1.0pt	52.4%	50.5%	+1.9%
割当株主資本 (10 億ユーロ)						2.5	2.6	-2.2%
税引前 ROE						32%	41%	-9 pt

連結対象変更および為替レート変動の影響を除いた比較可能ベースでの前年度同期比: 営業収益 1.4%増、営業費用 4.0%増、営業総利益 1.3%減

- 営業収益増加: 為替レート変動の影響を除いた比較可能ベースでの前年同期比で 1.4%増 (前期比では 3.7%増)
 - 純利鞘の縮小ペース鈍化: 前年同期比-11bp (前四半期の前年同期比は-24bp)
 - 手数料収入、前年度同期比 8.5%増
- 営業費用: 為替レート変動の影響を除いた比較可能ベースで前年同期比 4.0%増 (前期比 1.9%増)
 - 有機的成長計画の展開
- リスク費用: ストレス・テストに基づく、住宅建築セクターに関するポートフォリオ基準での一般引当金の純繰入れ 4700 万ユーロを含む。

事業

(US GAAP)

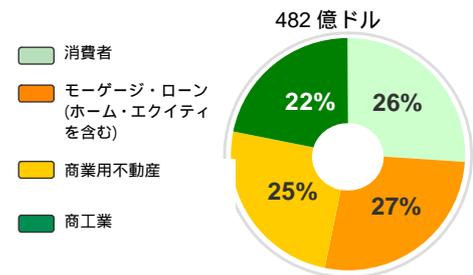
(単位: 10 億米ドル)	3Q07	3Q06	3Q07 / 3Q06	2Q07	3Q07 / 2Q07
ローン残高およびリース実行残	47.5	44.9	+6.0%	46.8	+1.6%
預金	43.2	43.5	-0.6%	43.1	+0.4%
(単位: 10 億米ドル)	2007/9/30	2006/9/30	30.09.07 / 30.09.06	2007/06/30	2007/09/30 / 2007/06/30
総資産	71.7	67.8	+5.7%	70.7	+1.4
分類債権/ローン残高および差押え不動産	0.58%	0.54%	+4 bp	0.54%	+4 bp
	3Q07	3Q06	3Q07/3Q06	2Q07	3Q07/2Q07
純利鞘	3.05%	3.16%	-11 bp	3.11%	-6 bp

- 好ましい販売牽引: ローン残高前年同期比 6.0%増
 - 有機的成長計画の展開継続と競争激化環境での当初成功
- 分類債権の割合の上昇は限定的: 前年同期の 0.54%に対して 0.58%

クレジット・ポートフォリオも良好な質を保持

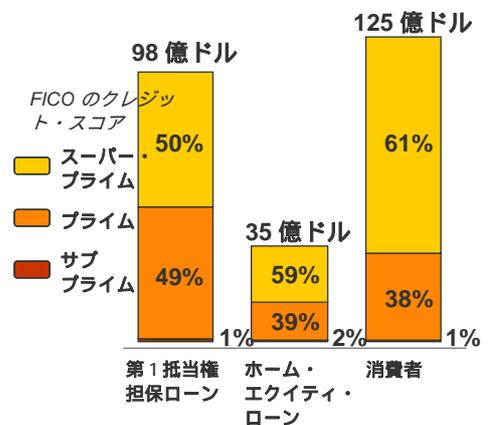
- 消費者向けローン: ポートフォリオの 26%
 - サブプライム・ローンの割合は 1%と限定的
 - 30 日超延滞率の低水準: 前年同期の 0.86%、前期の 0.86% に対し、当四半期は 0.99%
- 個人向けモーゲージ・ローン: ポートフォリオの 27%
 - 20 州に渡る残高の広がり (うちカリフォルニア州が 39%、ハワイ州が 15%)
 - 2007 年 9 月 30 日現在、サブプライム顧客向けのローン実行残 1 億 5500 万ユーロ/総残高 133 億ユーロ
 - 第 1 抵当権担保ローンの悪化もホーム・エクイティ・ローンの悪化も報告なし

2007 年 9 月 30 日現在のローン・ポートフォリオ



- 商業用不動産: ポートフォリオの 25%
 - うち半分が占有所有者に対するローン
- 商工業: ポートフォリオの 22%
 - 中小企業への分散した約定
- 投資ポートフォリオ: サブプライム・モーゲージ証券の割合はわずか 2% (2 億 7500 万ドル)

個人顧客向けローンのクオリティ別組成



エマージング・マーケット

(単位：百万ユーロ)	3Q07	3Q06	3Q07/ 3Q06	2Q07	3Q07/ 2Q07	9M07	9M06	9M07/ 9M06
営業収益	341	302	+12.9%	341	+0.0%	987	732	+34.8%
営業費用および減価償却費	-219	-198	+10.6%	-221	-0.9%	-645	-479	+34.7%
営業総利益	122	104	+17.3%	120	+1.7%	342	253	+35.2%
引当金	-22	-51	-56.9%	-16	+37.5%	-49	-64	-23.4%
営業利益	100	53	+88.7%	104	-3.8%	293	189	+55.0%
営業外損益	6	5	+20.0%	1	n.s.	11	8	+37.5%
その他の営業外項目	58	2	n.s.	1	n.s.	59	2	n.s.
税引前利益	164	60	+173.3%	106	+54.7%	363	199	+82.4%
コスト/インカム率	64.2%	65.6%	-1.4 pt	64.8%	-0.6 pt	65.3%	65.4%	-0.1 pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						1.0	0.7	+39.7%
税引前 ROE						47%	36%	+11 pt

連結対象変更および為替レート変動の影響を除いた比較可能ベースでの前年度同期比: 営業収益 28.6%増、営業費用 23.1%増、営業総利益 38.8%増

- 連結範囲の影響は、2006 年第 3 四半期における 2 四半期に係るウクルシブバンクの当初統合によるもの
- 連結対象変更および為替レート変動の影響を除いた比較可能ベース:
 - 営業収益の大幅増加: 前年同期比 28.6%増
 - 有機的成長の持続でポジティブなジョーズ効果が 5.5 ポイント
 - リスク費用の減少: 前年同期比 42.9%減
- その他の営業外項目: 南京銀行に係る希薄資本利得 (5200 万ユーロ)
- Libya リビア: サハラ銀行の 19%持分の取得 (2007 年 9 月 18 日に完了)

UCB とエクイップメント・ソリューションズ

(単位：百万ユーロ)	3Q07	3Q06	3Q07/ 3Q06	2Q07	3Q07/ 2Q07	9M07	9M06	9M07/ 9M06
営業収益	399	371	+7.5%	405	-1.5%	1,193	1,087	+9.8%
営業費用および減価償却費	-237	-299	+3.5%	-244	-2.9%	-713	-666	+7.1%
営業総利益	162	142	+14.1%	161	+0.6%	480	421	+14.0%
引当金	-26	-15	+73.3%	-25	+4.0%	-68	-38	+78.9%
営業利益	136	127	+7.1%	136	+0.0%	412	383	+7.6%
関連会社損益	-3	1	n.s.	-2	+50.0%	-7	5	n.s.
その他の営業外項目	6	1	n.s.	1	n.s.	8	3	n.s.
税引前利益	139	129	+7.8%	135	+3.0%	413	391	+5.6%
コスト/インカム率	59.4%	61.7%	-2.3 pt	60.2%	-0.8 pt	59.8%	61.3%	-1.5%
割当株主資本 (10 億ユーロ)						2.2	1.9	+15.2%
税引前 ROE						25%	27%	-2 pt

連結対象変更および為替レート変動の影響を除いた比較可能ベースでの前年度同期比: 営業収益 6.4%増、営業費用 0.7%増、営業総利益 15.6%増

- 非常に良好な営業モメンタム
 - ポジティブなジョーズ効果が 4 ポイント
- BNP パリバの「個人ファイナンス」の創設が進行中
 - セテレムと UCB の提携
- アルバル: インドに子会社を設立

専門的な金融サービス - 貸出総額

(単位: 10 億ユーロ)	2007 年 9 月	2006 年 9 月	対前年比	2007 年 6 月	対前年 同期比
セテレム	59.7	49.9	+19.6%	57.7	+3.4%
フランス (1)	34.2	28.7	+19.1%	33.2	+3.0%
セテレム・フランス (2)	16.9	14.9	+13.3%	16.7	+1.1%
レーザー・コフィノガ	9.1	8.0	+13.5%	8.8	+3.0%
パートナーシップおよび親会社の実行残	8.2	5.8	+41.5%	7.6	+7.2%
海外	25.5	21.2	+20.2%	24.6	+4.0%
BNP パリバ・リース・グループ (中期) (3)	21.6	15.6	+38.1%	21.5	+0.5%
フランス	10.5	10.6	-1.1%	10.6	-0.9%
欧州 (フランスを除く)	11.1	5.0	+121.3%	10.9	+1.9%
UCB (個人)	36.5	32.1	+13.8%	35.2	+3.7%
フランス (個人) (1)	17.0	16.5	+2.7%	16.8	+1.2%
欧州 (フランスを除く)	19.5	15.5	+25.5%	18.4	+5.9%
長期リース	6.9	6.5	+6.2%	6.9	+1.1%
フランス	2.2	2.1	+6.4%	2.2	+1.5%
欧州 (フランスを除く)	4.7	4.4	+6.1%	4.7	+0.9%
アルバル					
合計 (単位: 千) フリート数	532	494	+8%	522	+2%
ファイナンス車輛を含む	623	618	+0.8%	615	+1.2%

(1) UCB フランスからセテレム・フランスへの 9 億ユーロ (2006 年 12 月 31 日現在) の付替え (債務整理業務)

(2) セテレム・フランス (債務整理業務を除く): 2006 年 9 月比で 5.8%増

(3) BNL のリース子会社 (Locafit) の実行残 (2006 年 12 月 31 日現在、50 億ユーロ) を連結化

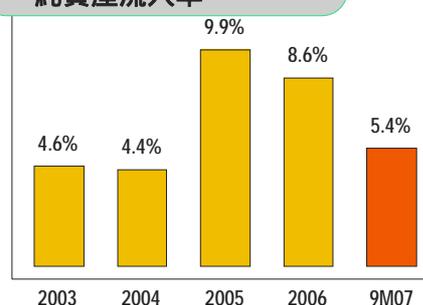
資産運用および証券管理事業

(単位:百万ユーロ)	3Q07	3Q06	3Q07/ 3Q06	2Q07	3Q07/ 2Q07	9M07	9M06	9M07/ 9M06
営業収益	1,350	1,085	+24.4%	1,373	-1.7%	3,990	3,250	+22.8%
営業費用および減価償却費	-873	-707	+23.5%	-814	+7.2%	-2,467	-2,034	+21.3%
営業総利益	477	378	+26.2%	559	-14.7%	1,523	1,216	+25.2%
引当金	-1	-6	n.s.	0	n.s.	-3	1	n.s.
営業利益	476	372	+28.0%	559	-14.8%	1,520	1,217	+24.9%
関連会社損益	5	-2	n.s.	11	-54.5%	23	5	n.s.
営業外損益	4	0	n.s.	5	-20.0%	9	-1	n.s.
税引前利益	485	370	+31.1%	575	-15.7%	1,552	1,221	+27.1%
コスト/インカム率	64.7%	65.2%	-0.5 pt	59.3%	+5.4 pt	61.8%	62.6%	-0.8 pt
割当株主資本(10億ユーロ)						5.3	4.6	+17.4%
税引前 ROE						39%	36%	+3 pt

比較可能ベースでの前年同期比

- 営業収益: 20.4%増
- 営業費用: 17.1%増
- ポジティブなジョーズ効果が 3.3 ポイント
- 収益性の大幅上昇
 - 税引前利益: 前年同期比 31.1%増
 - ROE: 39% (前年 9 ヶ月間累計比 3pt 上昇)
- 純資産流入: 本年度 9 ヶ月間累計で 217 億ユーロ

純資産流入率*



*運用資産比での年率割合

事業

	2007年 9月30日	2006年 9月30日	2007年9月30日 /2006年9月30日	2007年 6月30日	2007年9月30日 /2007年6月31日
受託資産残高(単位:10億ユーロ)	589.5	526.6	11.9%	596.1	-1.1%
資産運用	282.4	246.5	14.6%	289.7	-2.5%
プライベート・バンキング およびコータール・コンソール	190.0	164.2	15.7%	189.7	0.2%
不動産サービス	7.1	7.7	-8.2%	8.1	-12.5%
保険	110.0	108.2	1.7%	108.5	1.4%
	3Q07	3Q06	3Q07/3Q06	2Q07	3Q07/2Q07
純資金流入額(単位:10億ユーロ)	-2.6	8.8	n.s.	9.3	n.s.
資産運用	-4.4	5.0	n.s.	2.5	n.s.
プライベート・バンキング およびコータール・コンソール	2.0	3.0	-34.3%	5.5	58.6%
不動産サービス	-1.3	0.0	n.s.	0.1	n.s.
保険	1.2	0.9	34.7%	1.3	-9.8%
	2007年 9月30日	2006年 6月30日	2007年9月30日 /2006年9月30日	2007年 6月30日	2007年9月30日 /2007年6月30日
証券管理					
保護預かり(カストディ)資産 残高(単位:10億ユーロ)	3,977	3,430	+16.0%	3,963	+0.4%
管理資産(単位:10億ユーロ)	842.7	569.2	+48.1%	825.3	+2.1%
	3Q07	3Q06	3Q07/3Q06	2Q07	3Q07/2Q07
取引件数(単位:千)	11,804	7,428	+58.9%	10,910	+8.2%

資産管理

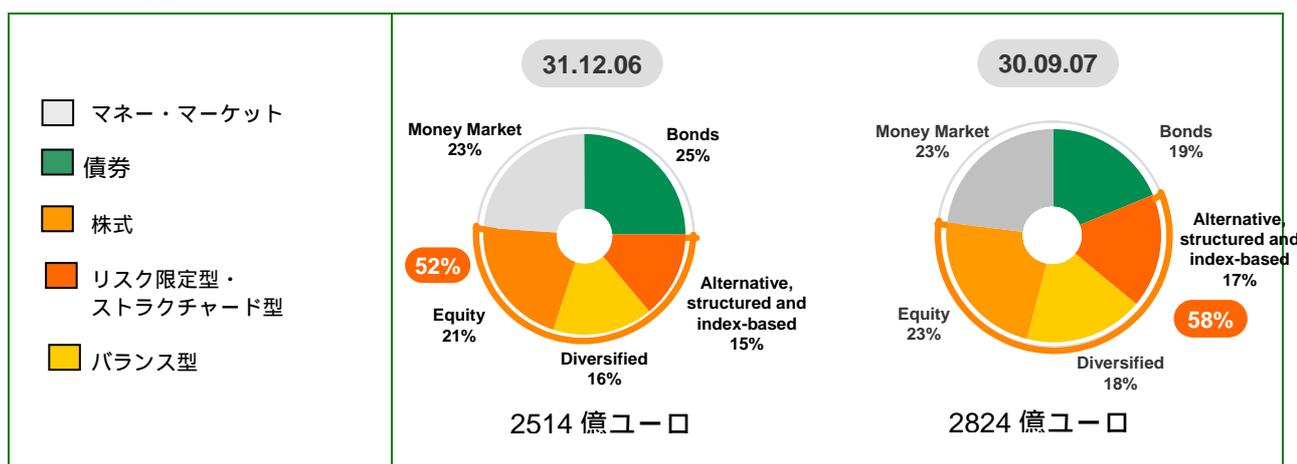
資産管理 = プライベート・バンキング + 資産運用 + コータル・コンソール + 不動産サービス

(単位：百万ユーロ)	3Q07	3Q06	3Q07/ 3Q06	2Q07	3Q07/ 2Q07	9M07	9M06	9M07/ 9M06
営業収益	706	536	+31.7%	715	-1.3%	2,074	1,617	+28.3%
営業費用および減価償却費	-469	-364	+28.8%	-442	+6.1%	-1,340	-1,073	+24.9%
営業総利益	237	172	+37.8%	273	-13.2%	734	544	+34.9%
引当金	-1	-1	+0.0%	0	n.s.	-2	0	n.s.
営業利益	236	171	+38.0%	273	-13.6%	732	544	+34.6%
関連会社損益	-1	-3	-66.7%	0	n.s.	4	-4	n.s.
その他の営業外項目	1	0	n.s.	5	-80.0%	6	2	n.s.
税引前利益	236	168	+40.5%	278	-15.1%	742	542	+36.9%
コスト/インカム率	66.4%	67.9%	-1.5 pt	61.8%	+4.6 pt	64.6%	66.4%	-1.8 pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						1.7	1.3	+24.2%
税引前 ROE						60%	54%	+6 pt

連結対象変更および為替レート変動の影響を除いた比較可能ベースでの前年度同期比: 営業収益 23.2%増、営業費用 17.7%増、営業総利益 34.5%増

- 純資産流入: 当四半期に 37 億ユーロ減
 - 資産流出は主にマネー・マーケットおよび債券ファンド
 - エクイティ、オルタナティブおよびストラクチャード・ファンドには資産流入
- 営業収益: 前年度同期比 31.7%増
 - プライベート・バンキング: 前年同期比 20.2%増
 - 資産運用: 前年同期比 38.5%増
 - 個人投資家: 前年同期比 27.3%増
 - 不動産関連サービス: 前年同期比 37.6%増
- 税引前利益: 前年同期比 40.5%増

運用資産の内訳



保険

(単位: 百万ユーロ)	3Q07	3Q06	3Q07/ 3Q06	2Q07	3Q07/ 2Q07	9M07	9M06	9M07/ 9M06
営業収益	358	317	+12.9%	356	+0.6%	1,067	950	+12.3%
営業費用および減価償却費	-168	-156	+7.7%	-161	+4.3%	-488	-443	+10.2%
営業総利益	190	161	+18.0%	195	-2.6%	579	507	+14.2%
引当金	0	-5	n.s.	0	n.s.	-1	1	n.s.
営業利益	190	156	+21.8%	195	-2.6%	578	508	+13.8%
関連会社損益	6	1	n.s.	11	-45.5%	19	9	n.s.
営業外損益	3	0	n.s.	0	n.s.	3	-4	n.s.
税引前利益	199	157	+26.8%	206	-3.4%	600	513	+17.0%
コスト/インカム率	46.9%	49.2%	-2.3 pt	45.2%	+1.7 pt	45.7%	46.6%	-0.9 pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						3.0	2.7	+14.4%
税引前 ROE						26%	26%	+0 pt

連結対象変更および為替レート変動の影響を除いた比較可能ベースでの前年度同期比: 営業収益 16.7%増、営業費用 13.0%増、営業総利益 20.2%増

- フランス国内: 前年同期の高水準と不利な市場環境にもかかわらず、グロス資金流入額が 21 億ユーロ (前年同期比 2%増)
 - 投信リンク型保険商品が 44.4%の構成比 (市場では 26.7%*)
- フランス国外: 英国、ルクセンブルクおよびアジアでの貯蓄などに牽引されて、グロス資金流入額が 19 億ユーロ (前年同期比 40%増)
- 過去の投資後の成果は、特にフランス国外で非常に高い
 - 税引前利益: 前年同期比 26.8%増

*出所: FFSA

証券管理

(単位: 百万ユーロ)	3Q07	3Q06	3Q07/ 3Q06	2Q07	3Q07/ 2Q07	9M07	9M06	9M07/ 9M06
営業収益	286	232	+23.3%	302	-5.3%	849	683	+24.3%
営業費用および減価償却費	-236	-187	+26.2%	-211	+11.8%	-639	-518	+23.4%
営業総利益	50	45	+11.1%	91	-45.1%	210	165	+27.3%
引当金	0	0	n.s.	0	n.s.	0	0	n.s.
営業利益	50	45	+11.1%	91	-45.1%	210	165	+27.3%
営業外損益	0	0	n.s.	0	n.s.	0	1	n.s.
税引前利益	50	45	+11.1%	91	-45.1%	210	166	+26.5%
コスト/インカム率	82.5%	80.6%	+1.9%	69.9%	+12.6 pt	75.3%	75.8%	-0.5 pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						0.7	0.6	+16.8%
税引前 ROE						42%	39%	+3 pt

連結対象変更および為替レート変動の影響を除いた比較可能ベースでの前年度同期比: 営業収益 18.9%増、営業費用 19.1%増、営業総利益 18.0%増

- 有機的成長の高い伸びが持続
 - 取引の件数: 前年同期比 59%増
 - 管理資産: 前年同期比 48%増
- 外部の成長
 - RBSI セキュリティズ・サービスズ (ジャージー島、ガーンジー島、マン島) およびエクセルバンク (スペイン) を当四半期に統合
 - ヘッジ・ファンドの資金のためのデポ・バンク事業をイタリアの RasBank から取得 (管理資産は 98 億ユーロ)
- 収益性がさらに上昇
 - 税引前 ROE: 42% (前年 9 ヶ月間累計比 3 ポイント上昇)

コーポレートバンキング・投資銀行事業

(単位：百万ユーロ)	3Q07	3Q06	3Q07/ 3Q06	2Q07	3Q07/ 2Q07	9M07	9M06	9M07/ 9M06
営業収益	2,007	1,821	+10.2%	2,479	-19.0%	6,882	6,102	+12.8%
営業費用および減価償却費	-1,185	-1,018	+16.4%	-1,365	-13.2%	-3,821	-3,442	+11.0%
営業総利益	822	803	+2.4%	1,114	-26.2%	3,061	2,660	+15.1%
引当金	-29	87	n.s.	59	n.s.	86	230	-62.6%
営業利益	793	890	-10.9%	1,173	-32.4%	3,147	2,890	+8.9%
関連会社損益	0	1	n.s.	3	n.s.	9	3	n.s.
営業外損益	6	4	n.s.	68	n.s.	78	40	+95.0%
税引前利益	799	895	-10.7%	1,244	-35.8%	3,234	2,933	+10.3%
コスト/インカム率	59.0%	55.9%	+3.1 pt	55.1%	+3.9 pt	55.5%	56.4%	-0.9 pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						11.6	10.0	+15.9%
税引前 ROE						37%	39%	-2 pt

- 市場危機の営業収益およびリスク費用への影響は限定的
- 営業費用: 前年同期比 16.4%増、前期比 13.2%減
 - 変動報酬の効果
 - 特にアジアでのデリバティブおよび専門ファイナンスなどでの有機的成長投資の継続
 - コスト・インカム率は本年度 9 ヶ月間累計で 55.5% (前年同時期比 0.9 ポイント低下)
- 税引前利益が健闘: 前年同期比 10.7%減
 - 本年度 9 ヶ月間累計: 32 億 3400 万ユーロ (前年同時期比 10.3%増)
 - 9 ヶ月間累計の税引前 ROE: 37% (前年同時期比 2 ポイント低下)

アドバイザーおよびキャピタル・マーケット

(単位：百万ユーロ)	3Q07	3Q06	3Q07/ 3Q06	2Q07	3Q07/ 2Q07	9M07	9M06	9M07/ 9M06
営業収益	1,463	1,181	+23.9%	1,764	-17.1%	4,899	4,136	+18.4%
うち株式とアドバイザー	573	503	+13.9%	826	-30.6%	2,213	1,911	+15.8%
うちフィクスト・インカム	890	678	+31.3%	938	-5.1%	2,686	2,225	+20.7%
営業費用および減価償却費	-893	-729	+22.5%	-1,064	-16.1%	-2,938	-2,601	+13.0%
営業総利益	570	452	+26.1%	700	-18.6%	1,961	1,535	+27.8%
引当金	-12	0	n.s.	0	n.s.	-12	0	n.s.
営業利益	558	452	+23.5%	700	-20.3	1,949	1,535	+27.0%
関連会社損益	0	1	n.s.	3	n.s.	9	3	n.s.
営業外損益	6	3	n.s.	19	-68.4%	29	39	-25.6%
税引前利益	564	456	+23.7%	722	-21.9%	1,987	1,577	+26.0%
コスト/インカム率	61.0%	61.7%	-0.7 pt	60.3%	+0.7 pt	60.0%	62.9%	-2.9 pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						4.4	3.8	+14.3%
税引前 ROE						61%	55%	+6 pt

- 営業収益: 前年同期比 23.9%増
 - エクイティおよびアドバイザーもフィクスト・インカムも明らかに増大
 - 懸念分野へのエクスポージャーが限られたものであるため、市場危機の影響は限定的
 - 顧客営業収益の力強い成長
- 前年同期比でポジティブなジョーズ効果が 1.4 ポイント
 - 好調な費用のフレキシビリティ: 前年同期比 22.5%増、前期比 16.1%減

■ エクイティおよびアドバイザー

- エクイティ・デリバティブ: すべての地域で最高水準の顧客事業
- 当四半期には、M&A が好調で、アジアで ECM がさらに増大



北アメリカのベスト・エクイティ・デリバティブ
「グローバル・ファイナンス」
2007 年 9 月号



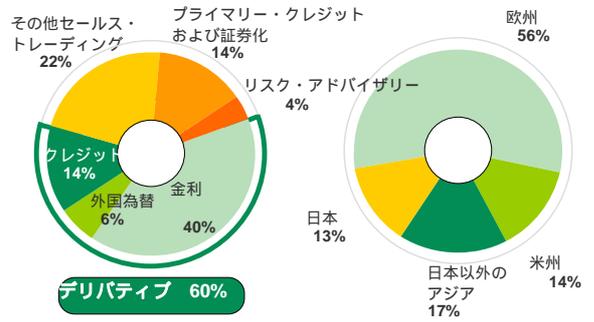
アジアのデリバティブ・ハウス・オブ・ザ・イヤー
「アジアリスク」2007 年 10 月号

フィクスト・インカム

- 金利および外国為替: 変動性が高い環境で非常に好業績
- クレジット: 債券と CDS との間 Spredd 拡大の悪影響にもかかわらず、営業収益は健闘
- 証券化および高利回り事業は極めて限定的

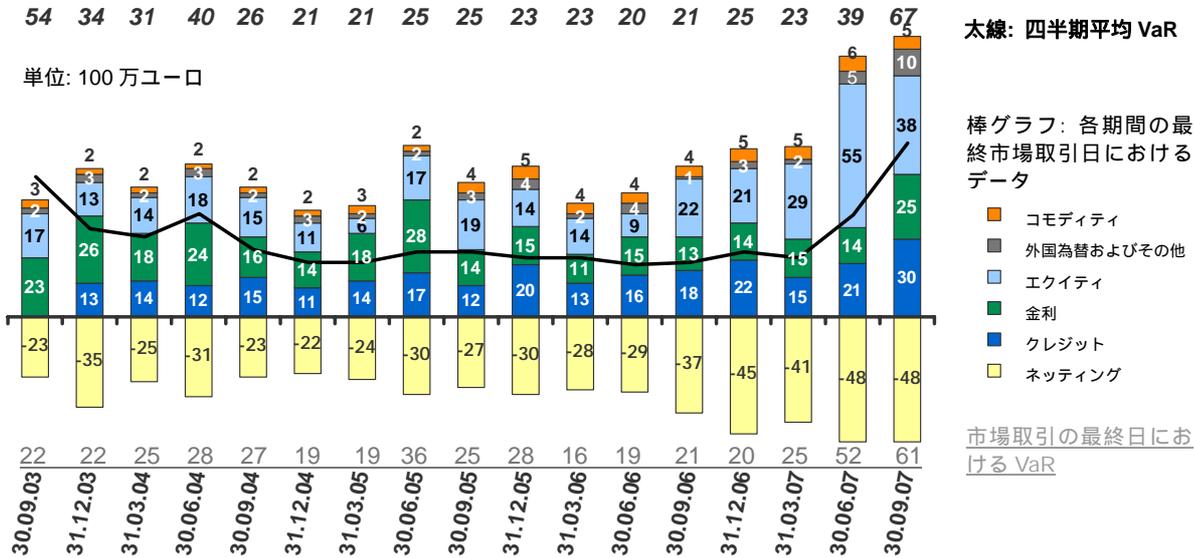
フィクスト・インカム
2006 年度営業収益
実績*

フィクスト・インカム
2006 年度顧客別寄与
実績



*コモディティ・デリバティブを除きます。

リスクのタイプ別 VaR (保有期間 1 日、信頼水準 99%)



■ 四半期平均 VaR の増大

- 過去のボラティリティの急上昇

■ モデルが非常によく抵抗

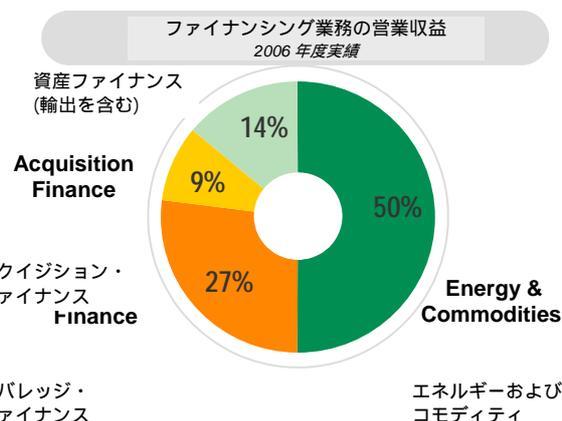
- 2007 年度 9 カ月間累計におけるルーシング・デイは 22 日で、そのうち当四半期には 17 日 (前年同期間のルーシング・デイは 11 日で、うち前年度同期は 5 日)。当該 22 日間の平均日次損失は 2000 万ユーロ未満
- 2007 年度 9 カ月間累計におけるルーシング・ウィークは 8 月に 2 週 (前年通期のルーシング・ウィークは 1 週)
- VaR を超えるルーシング・デイはなし

ファイナンス業務

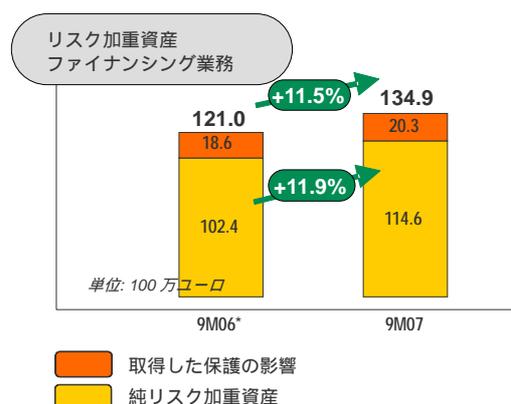
(単位：百万ユーロ)	3Q07	3Q06	3Q07/ 3Q06	2Q07	3Q07/ 2Q07	9M07	9M06	9M07/ 9M06
営業収益	544	640	-15.0%	715	-23.9%	1,983	1,966	+0.9%
営業費用および減価償却費	-292	-289	+1.0%	-301	-3.0%	-883	-841	+5.0%
営業総利益	252	351	-28.2%	414	-39.1%	1,100	1,125	-2.2%
引当金	-17	87	n.s.	59	n.s.	98	230	-57.4%
営業利益	235	438	-46.3%	473	-50.3%	1,198	1,355	-11.6%
営業外損益	0	1	n.s.	49	n.s.	49	1	n.s.
税引前利益	235	439	-46.5%	522	-55.0%	1,247	1,356	-8.0%
コスト/インカム率	53.7%	45.2%	+8.5 pt	42.1%	+11.6 pt	44.5%	42.8%	+1.7 pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						7.2	6.2	+16.8%
税引前 ROE						23%	29%	-6 pt

- LBO 引受約定の公正価額調整-1 億 9400 万ユーロに影響された営業収益
 - その結果、純利息収益が当四半期の営業収益の大部分
 - 公正価額調整を除くと、営業収益は前年同期比 15%増
- 営業費用: 前年同期比 1.0%増、前期比 3.0%減
- 引当金は小幅の純繰入れ
 - ストレス・テストに基づく、米国における住宅建築セクターに関するポートフォリオ基準での一般引当金の繰入れ 5000 万ユーロを含む
 - ポートフォリオの質は極めて高い

- エネルギー/コモディティ/輸出およびプロジェクト・ファイナンス
 - 市場危機の影響を受けていない事業のリーダー役
 - 石油価格上昇のプラス効果は、米ドル下落により部分的に相殺
 - 石油/エネルギーでのベスト・トレード・バンク (「貿易およびフォーファイティング・レビュー」2007 年 7 月号)



- ストラクチャード・ファイナンス
 - 純利息収益の大幅上昇
 - LBO オリジネーションが中規模プロジェクトに制限
 - コーポレート・アクイジション・ファイナンス・ビジネスの好ましい水準の維持
 - 欧州でのメディアおよびテレコム・ファイナンスのトップ – EMEA において取引金額と件数の両方で 2007 年上半期にテレコム・ローンのトップ・ブックランナー (「Dealogic」2007 年 10 月号)
- クレジット保護の取得
 - 当四半期への値洗いの影響はほとんどない



*CIB に移管された BNL 事業を含むプロフォーマ

財務構成**強力な財務構成**

(10 億ユーロ)	2007 年 9 月 30 日	2006 年 12 月 31 日
再評価前株主資本 (グループ帰属)(a)	42.5	37.2
評価性引当金	4.0	5.0
(BNP パリバ・キャピタルを含む)	1.8	2.2
自己資本比率	10.5%	10.5%
Tier I レシオ (b)	7.3%	7.4%

(a) 無期劣後債を除き、利益分配推定額を差引後。

(b) リスク加重資産の推定額は、それぞれ概算 5204 億ユーロ (2007 年 9 月 30 日現在)、4652 億ユーロ (2006 年 12 月 31 日) に基づく。

発行済み株式数

(単位: 100 万)	2007 年 9 月 30 日	2006 年 9 月 30 日
株式総数 (期末)	936.7	930.5
株式総数 (自己株式を除く / 期末)	895.8	915.5
平均発行済み株式総数 (自己株式を除く)	899.1	885.7

一株当たり純利益 (EPS)

(単位: ユーロ)	9M07	9M06
一株当たり純利益 (EPS)	7.4	6.2

一株当たり純資産額

(単位: ユーロ)	2007 年 9 月 30 日	2006 年 9 月 30 日
自己株式を除く一株当たり純資産	52.2	48.4
うち再評価前株主資本 (グループ帰属)	47.7	43.2

カバレッジ・レシオ

(単位: ユーロ)	2007 年 9 月 30 日	2006 年 12 月 31 日
問題債権 (実行残および約定残) (1)	14.3	15.7
引当金	12.7	13.9
カバレッジ比率	89%	89%

(1) オフ・バランスシート、オン・バランスシートの両方を含むグロス・ベースの不良債権残高

格付け

S&P	AA+	安定的	2007 年 7 月 10 日付で格上げ
ムーディーズ	Aa1	安定的	2007 年 5 月 23 日付で格上げ
フィッチ	AA	安定的	2007 年 5 月 16 日付で再確認

四半期決算

グループ事業

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07	3Q07
営業収益	6,817	7,245	6,829	7,052	8,213	8,214	7,690
営業費用および減価償却費	-3,862	-4,288	-4,261	-4,654	-4,586	-4,848	-4,643
営業総利益	2,955	2,957	2,568	2,398	3,627	3,366	3,047
引当金	-116	-121	-264	-282	-260	-258	-462
営業利益	2,839	2,836	2,304	2,116	3,367	3,108	2,585
関連会社損益	62	59	118	54	127	90	68
その他の営業外項目	35	-2	4	145	1	59	74
税引前利益	2,936	2,893	2,426	2,315	3,495	3,257	2,727
法人税	-806	-837	-638	-481	-854	-874	-589
少数株主持分	-117	-155	-113	-115	-134	-101	-111
グループ帰属純利益	2,013	1,901	1,675	1,719	2,507	2,282	2,027

フランス国内リテール・バンキング

(フランス国内プライベート・バンキング収益の 100%を含む)

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07	3Q07
営業収益	1,504	1,499	1,439	1,408	1,526	1,516	1,496
うち利鞘	866	876	847	791	829	835	841
うち手数料	638	623	592	617	697	681	655
営業費用および減価償却費	-927	-940	-972	-972	-954	-973	-1,011
営業総利益	577	559	467	436	572	543	485
引当金	-31	-31	-35	-56	-31	-32	-36
営業利益	546	528	432	380	541	511	449
営業外損益	0	0	0	1	0	1	0
税引前利益	546	528	432	381	541	512	449
AMS 帰属収益	-35	-30	-24	-28	-41	-36	-32
フランス国内リテール・バンキング税引前利益	511	498	408	353	500	476	417

PEL / CEL の影響を除くフランス国内リテール・バンキング

(フランス国内プライベート・バンキング収益の 100%を含む)

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07	3Q07
営業収益	1,440	1,445	1,401	1,385	1,499	1,496	1,472
うち利鞘	802	822	809	768	802	815	816
うち手数料	638	623	592	617	697	681	655
営業費用および減価償却費	-927	-940	-972	-972	-954	-973	-1,011
営業総利益	513	505	429	413	545	523	461
引当金	-31	-31	-35	-56	-31	-32	-36
営業利益	482	474	394	357	514	491	425
営業外損益	0	0	0	1	0	1	0
税引前利益	482	474	394	358	514	492	425
AMS 帰属収益	-35	-30	-24	-28	-41	-36	-32
フランス国内リテール・バンキング税引前利益	447	444	370	330	473	456	393

フランス国内リテール・バンキング

(フランス国内プライベート・バンキング収益の 3分の2を含む)

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07	3Q07
営業収益	1,444	1,444	1,390	1,355	1,459	1,450	1,433
営業費用および減価償却費	-902	-915	-947	-947	-927	-943	-981
営業総利益	542	529	443	408	532	507	452
引当金	-31	-31	-35	-56	-32	-31	-36
営業利益	511	498	408	352	500	476	416
営業外損益	0	0	0	1	0	0	1
税引前利益	511	498	408	353	500	476	417

BNL パンカ・コメルシアーレ (100%BNL)

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07	3Q07
営業収益		597	633	651	638	641	668
営業費用および減価償却費		-420	-437	-481	-412	-426	-428
営業総利益		177	196	170	226	215	240
引当金		-54	-89	-91	-81	-50	-92
営業利益		123	107	79	145	165	148
その他項目		-17	1	6	0	-1	0
税引前利益		106	108	85	145	164	148
AMS 帰属収益		-2	-1	-1	-2	-1	-2
イリテール・バンキングの税引前利益		104	107	84	143	163	146

BNL パンカ・コメルシアーレ (伊プライベート・バンキングの 3 分の 2 を含む)

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07	3Q07
営業収益		590	627	644	631	636	662
営業費用および減価償却費		-415	-432	-475	-407	-422	-424
営業総利益		175	195	169	224	214	238
引当金		-54	-89	-91	-81	-50	-92
営業利益		121	106	78	143	164	146
その他項目		-17	1	6	0	-1	0
税引前利益		104	107	84	143	163	146

海外リテール・バンキングおよび金融サービス

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07	3Q07
営業収益	1,766	1,825	1,879	1,904	1,919	1,996	2,012
営業費用および減価償却費	-996	-1,017	-1,057	-1,135	-1,098	-1,150	-1,127
営業総利益	770	808	822	769	821	846	885
引当金	-153	-185	-221	-163	-202	-240	-304
営業利益	617	623	601	606	619	606	581
関連会社損益	20	24	20	-9	19	22	19
営業外損益	38	0	4	3	1	8	69
税引前利益	675	647	625	600	639	636	669

バンクウェスト

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07	3Q07
営業収益	577	549	531	534	511	493	501
営業費用および減価償却費	-293	-274	-270	-267	-268	-261	-260
営業総利益	284	275	261	267	243	232	241
引当金	-9	-12	-17	-20	-23	-22	-73
営業利益	275	263	244	247	220	210	168
営業外損益	0	0	0	1	0	6	4
税引前利益	275	263	244	248	220	216	172

セテレム

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07	3Q07
営業収益	639	680	675	690	714	757	771
営業費用および減価償却費	-353	-375	-360	-430	-393	-424	-411
営業総利益	286	305	315	260	321	333	360
引当金	-131	-150	-138	-101	-151	-177	-183
営業利益	155	155	177	159	170	156	177
関連会社損益	18	19	14	1	17	23	16
その他項目	37	-1	1	-1	0	0	1
税引前利益	210	173	192	159	187	179	194

エマージング・リテール・バンキング

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07	3Q07
営業収益	209	221	302	305	305	341	341
営業費用および減価償却費	-138	-143	-198	-204	-205	-221	-219
営業総利益	71	78	104	101	100	120	122
引当金	-3	-10	-51	-22	-11	-16	-22
営業利益	68	68	53	79	89	104	100
関連会社損益	0	3	5	-1	4	1	6
その他の営業外項目	0	0	2	2	0	1	58
税引前利益	68	71	60	80	93	106	164

UCB とエクイップメント・ソリューションズ

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07	3Q07
営業収益	341	375	371	375	389	405	399
営業費用および減価償却費	-212	-225	-229	-234	-232	-244	-237
営業総利益	129	150	142	141	157	161	162
引当金	-10	-13	-15	-20	-17	-25	-26
営業利益	119	137	127	121	140	136	136
関連会社損益	2	2	1	-9	-2	-2	-3
その他の営業外項目	1	1	1	1	1	1	6
税引前利益	122	140	129	113	139	135	139

資産運用、保険および証券管理事業

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07	3Q07
営業収益	1,039	1,126	1,085	1,159	1,267	1,373	1,350
営業費用および減価償却費	-642	-685	-707	-770	-780	-814	-873
営業総利益	397	441	378	389	487	559	477
引当金	7	0	-6	-5	-2	0	-1
営業利益	404	441	372	384	485	559	476
関連会社損益	-1	8	-2	29	7	11	5
その他の営業外項目	-2	1	0	-3	0	5	4
税引前利益	401	450	370	410	492	575	485

富裕層向け資産運用業務 (WAM)

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07	3Q07
営業収益	520	561	536	611	653	715	706
営業費用および減価償却費	-347	-362	-364	-427	-429	-442	-469
営業総利益	173	199	172	184	224	273	237
引当金	2	-1	-1	-3	-1	0	-1
営業利益	175	198	171	181	223	273	236
関連会社損益	-1	0	-3	13	5	0	-1
その他の営業外項目	1	1	0	-4	0	5	1
税引前利益	175	199	168	190	228	278	236

保険

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07	3Q07
営業収益	310	323	317	326	353	356	358
営業費用および減価償却費	-140	-147	-156	-156	-159	-161	-168
営業総利益	170	176	161	170	194	195	190
引当金	5	1	-5	-2	-1	0	0
営業利益	175	177	156	168	193	195	190
関連会社損益	0	0	1	16	2	11	6
その他の営業外項目	-3	-1	0	1	0	0	3
税引前利益	172	184	157	185	195	206	199

証券管理

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07	3Q07
営業収益	209	242	232	222	261	302	286
営業費用および減価償却費	-155	-176	-187	-187	-192	-211	-236
営業総利益	54	66	45	35	69	91	50
引当金	0	0	0	0	0	0	0
営業利益	54	66	45	35	69	91	50
営業外損益	0	1	0	0	0	0	0
税引前利益	54	67	45	35	69	91	50

コーポレートバンキング・投資銀行事業

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07	3Q07
営業収益	2,282	1,999	1,821	1,988	2,396	2,479	2,007
営業費用および減価償却費	-1,244	-1,180	-1,018	-1,031	-1,271	-1,365	-1,185
営業総利益	1,038	819	803	957	1,125	1,114	822
引当金	18	125	87	34	56	59	-29
営業利益	1,056	944	890	991	1,181	1,173	793
関連会社損益	1	1	1	7	6	3	0
その他の営業外項目	7	29	4	-8	4	68	6
税引前利益	1,064	974	895	990	1,191	1,244	799

アドバイザーおよびキャピタル・マーケット

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07	3Q07
営業収益	1,623	1,332	1,181	1,260	1,672	1,764	1,463
うち株式およびアドバイザー	761	647	503	491	814	826	573
うちフィクスト・インカム	862	685	678	769	858	938	890
営業費用および減価償却費	-974	-898	-729	-726	-981	-1,064	-893
営業総利益	649	434	452	534	691	700	570
引当金	0	0	0	-16	0	0	-12
営業利益	649	434	452	518	691	700	558
関連会社損益	1	1	1	7	6	3	0
その他の営業外項目	7	29	3	5	4	19	6
税引前利益	657	464	456	530	701	722	564

ファイナンス業務

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07	3Q07
営業収益	659	667	640	728	724	715	544
営業費用および減価償却費	-270	-282	-289	-305	-290	-301	-292
営業総利益	389	385	351	423	434	414	252
引当金	18	125	87	50	56	59	-17
営業利益	407	510	438	473	490	473	235
営業外損益	0	0	1	-13	0	49	0
税引前利益	407	510	439	460	490	522	235

その他の事業活動 (BNP パリバ・キャピタルおよび KLEPIERRE を含む)

(単位：百万ユーロ)	1Q06	2Q06	3Q06	4Q06	1Q07	2Q07	3Q07
営業収益	286	261	27	2	541	280	226
うち BNP パリバ・キャピタル	98	83	53	53	423	208	274
営業費用および減価償却費	-78	-76	-100	-296	-103	-154	-53
うち BNL 事業再構築費用	0	0	-10	-141	-23	-61	50
営業総利益	208	185	-73	-294	438	126	173
引当金	43	24	0	-1	1	4	0
営業利益	251	209	-73	-295	439	130	173
関連会社損益	42	25	100	26	95	54	43
その他の営業外項目	-8	-14	-6	147	-4	-21	-5
税引前利益	285	220	21	-122	530	163	211

目次

2007 年第 3 四半期決算報告書	1
連結損益計算書	11
2007 年度第 3 四半期のコア事業の業績	12
2007 年度 1-9 月期累計のコア事業の業績	13
国内リテール・バンキング	14
BNL バンカ・コメルシアーレ	17
海外リテール・バンキングおよび金融サービス	19
セテレム	19
事業	20
バンクウェスト	20
事業	21
エマージング・マーケット	22
UCB とエクイップメント・ソリューションズ	22
資産運用、保険および証券管理事業	24
資産管理	25
保険	26
証券管理	26
コーポレートバンキング・投資銀行事業	27
アドバイザーおよびキャピタル・マーケット	27
ファイナンス業務	29
財務構成	30
四半期決算	31
目次	35